

平成22年度決算に係る

定期監査
決算審査
調書

平成23年7月

鳥取県立中央病院

1 前年度指摘事項等に対する措置等	
(1) 指摘事項	1頁
(2) 監査意見	1
(3) 決算審査意見	2
(4) 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況	3
2 組織及び業務調べ	5
3 職員の状況	
(1) 定員、現員調べ	6
(2) 役付職員の調べ	7
4 主な事業に関する調べ	9
5 経営等の状況	
(1) 施設規模、業務状況等	
ア 施設規模、業務状況	16
イ 入院・外来患者実績	17
(2) 経営分析等(総務課に係る経費等の振替後の数値があるものは()別書きすること。)	
ア 医業収益100円当たり要素別費用等	18
イ 診療科別医師1人1日当たり患者数	19
ウ 医師以外の職員1人1日当たり患者数	20
エ 職員1人1日当たり収入	20
オ 患者1人1日当たり収益費用	20
カ 手術、検査等	20
キ 医業収益の年間調定、返戻、減点等	20
ク 職種別給与調べ	21
(3) 一般会計からの繰入金の状況	
ア 病院事業交付金	21
イ 病院事業交付金(地域活性化・経済危機対策臨時交付金分)	21
ウ 病院事業交付金(フレンドリー県有施設整備促進事業交付金分)	21
(4) 債務負担行為の状況	22
(5) 工事請負費調べ	26
(6) 委託料、諸会費支出状況	
ア 委託料	27
イ 諸会費	36
(7) その他の収入支出の状況	
ア その他医業収益	36
イ その他医業外収益	36
ウ 特別利益	37
エ 雑損失	37
オ 不納欠損処分	37
カ 特別損失	37
キ 未収金	37
ク 医業未収金(患者自己負担分)回収促進のための取り組み状況	38
(8) 土地、建物の貸付け及び使用許可状況	40
(9) 借受不動産の状況	41
(10) 職員住宅及び職員駐車場の管理状況	41
(11) 除却資産	43
(12) 寄附物件の受納状況	44
(13) 不用品等の処分状況	45
(14) 金券類の受払状況	
ア 金券の受払状況	47
イ タクシーチケットの受払状況	47

(15) 固定資産、現金、有価証券、物品の滅失等の状況	47
(16) 自動車の管理状況	47
(17) 貯蔵品の購入払出の状況	48
6 予算決算対比表	
(1) 収益的収入及び支出	49
(2) 資本的収入及び支出	52
7 資金収支の状況	
(1) 資金収支表	53
(2) 累積資金推移表	53
8 意見、要望等	53
9 決算調書(地方公営企業法施行規則に定める様式により作成。)	
10 繰越計算書(地方公営企業法施行規則に定める様式により作成。) (精算報告書……該当なし)	
11 決算報告書関係説明資料(比較損益計算書、患者数に関する調べ、比較貸借対照表、固定資産年度中増減明細書、貯蔵品内訳明細書、未収未払勘定明細表、減価償却年度中増減明細表、留保資金等調書、企業債償還年次表、経営分析に関する調べ)	
12 その他参考資料(未収金調書、未払金調書、減価償却内訳表、建設改良費明細表)	

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

指 摘 事 項	措 置 状 況 等
<p>(中央病院) 注射薬自動払出システムに関する複合契約について、予定価格を決定していなかった。</p>	<p>再発防止を図るため、会計・契約事務に従事する職員に対し、今回の指摘事項を周知するとともに、会計書類起案の際に作成するチェックリストでの書類点検を徹底（起案者及び副査、経理担当によるチェック）することとした。</p>
<p>(厚生病院) 厚生病院病棟エレベーター改修工事を対象事業とした地域活性化・経済危機対策臨時交付金に係る病院事業交付金について、調定額に誤りがあった。</p> <p>職員駐車場使用料について、調定額に誤りがあった。</p>	<p>再発防止を図るため、担当者間での内容・金額等の突き合わせなどの確認は、納品書、請求書等の証拠書類により行うこととした。今回の調定額の誤りにより生じた損害額については、厚生病院の医業収益で補填した。なお、事務処理ミスなどで損害が生じた場合の病院局への報告を徹底するとともに、その報告を受け、病院局において適切な対応を執ることとする。</p> <p>職員駐車場使用料に係る収入調書には、新規申込に伴う使用許可証の写しを添付するなど、複数の職員が異動状況をチェックできる書類を添付することとした。</p>

(2) 監査意見

監 査 意 見	処 理 状 況 等
<p>看護教員の養成について 医療従事者の養成・確保が医療行政の重要課題となっており、看護師養成の充実を図るために平成23年度から倉吉総合看護専門学校の入学定員が10人増員される予定である。</p> <p>その一方で、看護師養成を担う看護教員については、有資格者の絶対数が少ないため、確保が困難な状況にあり、倉吉総合看護専門学校では定員どおりの教員数が確保できていない。このような状況において、看護教員を安定的に確保するためには、県立病院の担う役割が大きいが、病院に勤務する看護師の中には、看護専門学校勤務後、高度化・専門化が著しい病院現場に復帰できなくなるのではないかと危惧する意見もある。</p> <p>このため、病院から看護専門学校に派遣する場合には、派遣期間を明確にするなど看護師の不安を解消するとともに、看護教員の養成を計画的に行う必要がある。</p> <p>については、看護師養成の充実を図るために、福祉保健部及び病院局は連携して看護教員の計画的な養成に努められたい。</p>	<p>看護教員の養成は、看護師の質の向上にも関わる問題であることから重要と考えており、引き続き看護教員養成講習会への派遣に向けて取り組んでいきたい。</p> <p>中央病院においては、平成23年度に他県が実施する看護教員養成講習会への派遣候補者（看護師1名）を人選し、受講申込みをしていたが、実施県の者を優先されるなどの状況もあり、このたび選外となった。</p> <p>厚生病院においても上記講習会への派遣予定はないが、平成24年度は派遣できるよう平成23年度は受講希望者を積極的に公募する。</p> <p>※看護教員養成講習会については、以前は国や看護協会が実施していたが、現在は都道府県が実施しており、その中でも本県に募集案内があるのは数県のみ。（中央病院に募集の案内があったのは2県）。</p>

(3) 決算審査意見

決 算 審 査 意 見	処 理 状 況 等									
<p>県営病院事業においては、改革プランを策定し、医療サービスの向上と効率的な病院運営に努めた結果、一定の経営改善が見られるが、公営企業として、経済性を発揮し、公共の福祉を増進するためには、診療機能の充実を図るとともに、一層の経営健全化を進める必要がある。</p> <p>このためには、当面、次のことについて積極的に努力されたい。</p> <p>(1) 改革プランの達成について</p> <p>経営健全化を進める上で、両病院が作成した改革プランで定める目標を着実に達成していく必要がある。</p> <p>改革プランのうち、最重要課題である医療従事者の定数確保については、病院局及び両病院において県内外で積極的な募集活動に努めるとともに、院内に保育所を設ける等、職場環境の改善に取り組んだ結果、おおむね充足したところである。</p> <p>なお、看護師については、両病院とも若年の看護師が増えたことにより、産休・育休等による不足が予想されることから、引き続き医療従事者の確保に努められたい。</p> <p>また、改革プランの主要経営指標についてもほぼ計画どおりの実績をあげているところであり、最終年度である平成22年度の目標達成に向けて引き続き努力されたい。</p>	<p>産休者等による夜勤不可看護師の増への対応などのため、平成23年4月に看護師定数を増員したところである。なお、医療従事者の確保のため平成22年度においては、看護師採用試験を9回（うち大阪会場1回含む）、医療技術員採用試験を2回実施し、必要な人材を概ね確保することができた。今後も必要な人材確保に努めていく。</p> <p>また、7対1看護体制の実施や地域医療連携等に取り組んだ結果、改革プランの平成22年度の主な経営指標をほぼ達成することができた。</p> <p>【H22年度経常収支比率】</p> <table border="1" data-bbox="790 974 1284 1086"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央病院</td> <td>102.6%</td> <td>106.5%</td> </tr> <tr> <td>厚生病院</td> <td>98.2%</td> <td>100.5%</td> </tr> </tbody> </table>		目標	実績	中央病院	102.6%	106.5%	厚生病院	98.2%	100.5%
	目標	実績								
中央病院	102.6%	106.5%								
厚生病院	98.2%	100.5%								
<p>(2) 未収金（患者自己負担滞納分）の縮減について</p> <p>診療費の患者自己負担分の未収金（滞納分）の回収については、従来から臨戸徴収、来院時の支払督促、弁護士法人への債権回収業務委託などに取り組んでいるが、過年度分の患者自己負担分未収金は、厚生病院はほぼ横ばいの状態が続いており、中央病院では前年度に比べ1,416万円増加し、平成21年度末で両病院合わせて1億533万円と多額になっている。</p> <p>については、診療費の患者自己負担分の未収金（滞納分）の原因を把握し、その分析をするとともに、他県の取組事例も参考にしながら、未収金の縮減に積極的に取り組まれたい。</p>	<p>滞納金の原因は、長期にわたる景気低迷による生活の困窮、病気のため仕事での収入がない、支払い能力がありながら支払わない等が原因と分析している。そのため、未収金回収担当非常勤職員等による臨戸訪問、来院時の支払督促・電話督促、弁護士法人への債権回収業務委託等の取組みを引き続き行い、回収促進に努めているところである。また、入院患者に対し、限度額適用認定、高額療養費貸付け及び出産育児一時金等、医療費の自己負担額を軽減する制度の利用を要請し、併せて、生活困窮者には、生活保護など活用できる制度の利用を医療ソーシャルワーカーが助言を行うなど、新規未収金発生防止に努めている。</p> <p>なお、中央病院では県外在住患者等の支払いを促進するため、コンビニエンスストア収納を平成23年度中に開始できるよう準備を進めている。厚生病院では平成23年2月より時間外・休日受診の県外者から1万円、小児・ひとり親家庭の患者（特別医療費助成対象者）から自己負担額上限の530円の預り金を徴収することにより、未収金発生抑制を図っている。</p> <p>今後、さらに有効な方法についての検討、取り組みを行っていきたい。</p>									

(4) 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

指 摘 事 項	措 置 て ん 末
<p>(文書指摘)</p> <p>2 地域医療連携の一層の推進と回復期等を担う医療機関等の整備について</p> <p>両県立病院では、地域医療連携推進のセクションを設置し、医療ソーシャルワーカー等の専門職を配置するなど体制の充実を図り、医療機関の役割分担や連携を進め、急性期中心の医療へのシフトに取り組んできており、紹介率や逆紹介率の向上等となってその成果が現れてきているところであります。</p> <p>一方、急性期の治療を終えた患者、特に継続して医師の医療行為を要する患者を受け入れられる療養型病院等の回復期・維持期を担う医療機関等の体制・整備が十分とは言えない状況があり、治療が終わり症状が安定しても患者が転退院できないケースがあります。</p> <p>高齢化がますます進む中、地域において切れ目ない適切な医療サービスが受けられる体制づくりは急務であり、医療、保健、福祉の役割分担と連携の一層の推進が必要であります。</p> <p>このため、知事部局と連携し、病床・設備等の整備、医師・看護師等の人材確保・育成、その他必要な支援など回復期・維持期を担う医療機関等の受入体制の整備等について、関係者による具体的かつ実践的な検討を早急に始めるべきであります。</p>	<p>両県立病院では、高度・急性期の医療を提供するため、医師・看護師等の医療スタッフの充実や高度な医療機器の整備を推進するとともに、他の医療機関との連携により地域医療を支えてきている。また、地域の医療機関等との連携を充実させるため、医療ソーシャルワーカーの増員等体制の整備に努めてきたところであり、平成23年度も中央病院に1名を増員したところである。</p> <p>両県立病院とも他の医療機関、地区医師会とも協議を行い、急性期～回復期～維持期～在宅の流れを包含する地域統一の地域連携クリティカルパス※を作成中であり、その運用に向けて関係機関と検討しているところである。</p> <p>※地域連携クリティカルパスとは、疾病ごとに患者の急性期から各段階にあった切れ目ない医療、介護サービスを一体的に提供するために地域の病院、診療所等で共有する地域診療計画をいう。</p>
<p>(口頭指摘)</p> <p>12 質の高い医療の提供と医療スタッフの養成について</p> <p>両県立病院では、急性期病院として高度で専門性の高い医療の安全な提供が求められており、専門性向上に向けて医師の学会参加、研究論文の発表、看護師やその他医療スタッフの研修会等の参加を奨励し、最新の医療知識・技術の習得等に努められているところあります。</p> <p>しかし、医療を取り巻く情勢は日進月歩であり、県民に安心安全で質の高い医療を提供するためには、その習得に恒常的に取り組むことが必要です。現在のように、医師等の自主性に任せるだけでなく、医療スタッフ等の資質向上の計画を策定し、病院の専門性向上に必要なものは指定する等の仕組みを導入するなど、学会等に参加しやすい職場環境や勤務体制づくりに一層取り組むべきであります。</p> <p>さらに、地域の中核を担う公的病院として、学会参加等で習得した医療の知識や技術等を紹介する講演会や研修会等を開催し、地域の病院等に参加を促し、地域全体の医療の質やレベルの向上に資するとともに、参加者の課題等の共有を通してネットワークを強化し、一層の地域医療連携の推進に取り組む必要があります。</p>	<p>安全で質の高い医療の提供を継続していくためには、医療スタッフの充実を図るとともに、専門性の向上を図ることが重要であることから、今後も学会・研修等に参加しやすい職場環境や勤務体制づくりに努めたい。</p> <p>また、両病院においては、地域の医療従事者を対象とした研修会、検討会等の開催、診療科ごとのカンファレンス(症例検討会)に地域の医療機関の医師も参加しているところであり、今後ともそれらを通じて地域全体の医療の質やレベルの向上等に努めていきたい。</p>

指 摘 事 項	措 置 て ん 末
<p>13 一層の経営改善の取り組みの推進について</p> <p>平成21年に作成した改革プランに定める目標に向けて、医師をはじめとする医療スタッフの確保・充実等により医療体制の充実と看護サービス向上に努め、また、診療材料や医薬品の一括購入方式の導入によるコスト管理の徹底、ジェネリック薬品の積極的採用等により経費削減に努め、医業収支比率等が向上するなど経営が改善されてきており、その取り組みは高く評価するところであります。</p> <p>しかし、平成21年度決算において、両病院併せて累積欠損金は合計で139億8,753万円に増加するなど、依然として厳しい経営状況があります。</p> <p>このため、県の基幹病院として求められる役割・機能を果たすために必要な医療スタッフの確保と資質向上、先端機器の導入等により、安全で質の高い医療サービスの提供に努めつつ、地域医療連携の推進による効率的医療の提供、診療材料等のコスト管理の徹底による費用縮減、未収金の回収等により、現在の改革プランの最終年度の22年度の目標の達成に向け、一層の経営の改善に取り組むことが必要であります。</p>	<p>平成22年度は、従来から取り組んでいる経費削減策に加え、診療報酬改定、7対1看護体制の整備等による収益増など、さらなる収支改善に取り組んだ結果、中央病院においては9年連続の黒字決算を達成するとともに医業収支を大幅に改善し、厚生病院においては平成15年度以来7年ぶりの黒字決算を果たしたところである。</p> <p>今後も診療機能の充実による収益の増加を図るとともに、経費の削減、未収金の発生抑制・回収等に努めることにより一層の経営改善に取り組みたい。</p>

2 組織及び業務調べ

局(室)名	科(センター、室、部、課)名	科の主な所掌事務			
医療局	診療科	・診療及び分べんに関する事。			
		・医学研究及び医師の臨床研修に関する事。			
		・院内の疾病感染予防に関する事。			
	健診室	・人間ドッグ等総合健診に関する事。			
		・健康相談及び健康教育に関する事。			
	中央手術室	・手術に関する事。			
	臨床研修支援室	・臨床研修医の管理監督に関する事。			
内視鏡室	・内視鏡に関する事。				
化学療法室	・化学療法に関する事。				
画像診断室	・画像診断に関する事。				
医療技術局	中央放射線室	・診療用及び治療用放射線に関する事。			
		・放射線検査測定に関する事。			
	中央検査室	・化学細菌及び病理その他医学的検査に関する事。			
	リハビリテーション室	・機能訓練に関する事。			
	薬剤部	・調剤及び製剤に関する事。			
		・薬品の検査及び出納に関する事。 ・薬品及び衛生材料の需要計画に関する事。			
臨床工学室	・医療機器の保守、管理及び操作に関する事。				
栄養管理室	・患者給食及び栄養指導に関する事。 ・給食材料の購入及び保管に関する事。				
看護局		・患者の看護及び診療介助に関する事。 ・看護師の教育及び研修に関する事。 ・看護学生の教育に関する事。			
	中央滅菌材料室	・医療器具の洗浄及び滅菌に関する事。			
事務局	総務課	・公印及び文書の管理に関する事。 ・病院の職員の人事及び労務に関する事。 ・病院の職員の給与、勤務時間その他勤務条件に関する事。 ・法令による申請、報告及び諸届に関する事。 ・施設の管理及び保全に関する事。			
		経営課	・病院の経営分析及び経営改善の企画に関する事。 ・予算及び決算に関する事。 ・出納その他会計に関する事。 ・物品の出納及び管理に関する事。 ・薬品、診療材料等の購入及び交付に関する事。		
			医事課	・患者の受付及び入退院事務に関する事。 ・医療扶助に関する事。 ・社会保険に関する事。 ・医療費の請求事務に関する事。	
				救命救急センター	・救命救急医療に関する事。
				血液浄化室	・血液透析、急性腎不全等の医療に関する事。
	周産期母子センター	・周産期救急医療に関する事。			
	新生児集中治療室	・新生児の集中治療に関する事。			
	地域連携センター		・地域における医療機関との連携及び支援に関する事。 ・医療社会事業に関する事。		
		がん相談支援室	・がん相談支援に関する事。		
医療安全・感染防止対策室		・院内の医療安全管理・感染防止に関する指導、企画及び調整に関する事。			
医療情報管理室		・医療情報の総合分析に関する事。 ・電子カルテシステムに関する事。 ・診療記録の整理及び統計に関する事。			
	女性職員支援室	・女性職員の勤務環境等の改善に関する事。			

3 職員の状況

(1) 定員、現員調べ

(平成23年 4月 1日 現在)

職 種	定員	現員	過不足 (△)	22.4.1現在		増 減		備 考
				定員	現員	定員	現員	
事務職員	(38) 30	非常勤等 (45) 現員 25 うち育休等 (0)	(7) △5	(36) 28	非常勤等 (42) 現員 27 うち育休等 (0)	(2) 2	(3) △2 (0)	
医 師	(11) 74	非常勤等 現員 75 うち育休等 (0)	(△11) 1	(11) 74	非常勤等 現員 74 うち育休等 (1)	(0) 0	(0) 1 (△1)	
看護師	(18) 421	非常勤等 (56) 現員 405 うち育休等 (34)	(38) △16	(18) 396	非常勤等 (60) 現員 383 うち育休等 (30)	(0) 25	(△4) 22 (4)	
正看護師	(18) 413	非常勤等 (52) 現員 402 うち育休等 (34)	(34) △11	(18) 388	非常勤等 (56) 現員 379 うち育休等 (30)	(0) 25	(△4) 23 (4)	産休 4 育休 29 病休 1
准看護師	8	非常勤等 (4) 現員 3 うち育休等 (0)	(4) △5	8	非常勤等 (4) 現員 4 うち育休等 (0)	(0) 0	(0) △1 (0)	
技術吏員	(10) 79	非常勤等 (16) 現員 71 うち育休等 (4)	(6) △8	(10) 70	非常勤等 (9) 現員 72 うち育休等 (4)	(0) 9	(7) △1 (0)	
薬剤師	(2) 17	非常勤等 (1) 現員 17 うち育休等 (1)	(△1) 0	(2) 15	非常勤等 (0) 現員 17 うち育休等 (0)	(0) 2	(1) 0 (1)	育休 1
臨床検査技師	(5) 18	非常勤等 (4) 現員 17 うち育休等 (0)	(△1) △1	(4) 17	非常勤等 (4) 現員 18 うち育休等 (1)	(1) 1	(0) △1 (△1)	
診療放射線技師	(0) 17	非常勤等 (2) 現員 14 うち育休等 (1)	(2) △3	(1) 14	非常勤等 (1) 現員 14 うち育休等 (0)	(△1) 3	(1) 0 (1)	育休 1
理学療法士	7	非常勤等 (2) 現員 7 うち育休等 (2)	(2) 0	7	非常勤等 現員 7 うち育休等 (2)	(0) 0	(2) 0 (0)	育休 1 産休 1
作業療法士	3	非常勤等 現員 2 うち育休等 (0)	(0) △1	3	非常勤等 現員 3 うち育休等 (0)	(0) 0	(0) △1 (0)	
言語聴覚士	2	非常勤等 現員 2 うち育休等 (0)	(0) 0	1	非常勤等 現員 1 うち育休等 (0)	(0) 1	(0) 1 (0)	
栄養士	(1) 4	非常勤等 (2) 現員 4 うち育休等 (0)	(1) 0	(1) 4	非常勤等 (1) 現員 4 うち育休等 (0)	(0) 0	(1) 0 (0)	
歯科衛生士	2	非常勤等 (1) 現員 1 うち育休等 (0)	(1) △1	2	非常勤等 (1) 現員 2 うち育休等 (1)	(0) 0	(0) △1 (△1)	
臨床工学技士	6	非常勤等 (2) 現員 4 うち育休等 (0)	(2) △2	4	非常勤等 現員 3 うち育休等 (0)	(0) 2	(2) 1 (0)	
視能訓練士	2	非常勤等 現員 2 うち育休等 (0)	(0) 0	2	非常勤等 現員 2 うち育休等 (0)	(0) 0	(0) 0 (0)	
臨床心理士	(2) 1	非常勤等 (2) 現員 1 うち育休等 (0)	(0) 0	(2) 1	非常勤等 (2) 現員 1 うち育休等 (0)	(0) 0	(0) 0 (0)	
現業職員	(39) 24	非常勤等 (49) 現員 22 うち育休等 (0)	(10) △2	(38) 28	非常勤等 (49) 現員 27 うち育休等 (0)	(1) △4	(0) △5 (0)	
現業主事		非常勤等 現員 うち育休等 (0)	(0) 0		非常勤等 現員 2 うち育休等 (0)	(0) 0	(0) △2 (0)	
運転士	2	非常勤等 現員 2 うち育休等 (0)	(0) 0	2	非常勤等 現員 2 うち育休等 (0)	(0) 0	(0) 0 (0)	
ボイラー技士	(3) 3	非常勤等 (2) 現員 3 うち育休等 (0)	(△1) 0	(2) 4	非常勤等 (2) 現員 3 うち育休等 (0)	(1) △1	(0) 0 (0)	
医療助手	(10) 9	非常勤等 (16) 現員 8 うち育休等 (0)	(6) △1	(11) 11	非常勤等 (18) 現員 10 うち育休等 (0)	(△1) △2	(△2) △2 (0)	
調理師 (調理員)	(7) 10	非常勤等 (9) 現員 9 うち育休等 (0)	(2) △1	(6) 11	非常勤等 (8) 現員 10 うち育休等 (0)	(1) △1	(1) △1 (0)	
看護助手	(19)	非常勤等 (22) 現員 うち育休等 (0)	(3) 0	(19)	非常勤等 (21) 現員 うち育休等 (0)	(0) 0	(1) 0 (0)	
合 計	(116) 628	非常勤等 (166) 現員 598 うち育休等 (38)	(50) △30	(113) 596	非常勤等 (160) 現員 583 うち育休等 (35)	(3) 32	(6) 15 (3)	

(2) 役付職員の調べ

(平成23年7月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
院長	武田 倬	9	3	(10 . 3)
副院長兼健診室長兼血液浄化室長兼医療技術局長	根本 良介	8	0	
副院長兼地域連携センター長兼医療安全・感染防止対策室長	日野 理彦	0	2	
(医療局)				
医療局長兼周産期母子センター長兼産婦人科部長兼歯科口腔外科部長兼がん相談支援室長	皆川 幸久	2	3	(11 . 10)
医療局副局長兼心臓内科部長	吉田 泰之	2	3	(18 . 3)
内科部長 (総括)	杉本 勇二	2	3	(10 . 9)
内科部長兼総合診療科部長	田中 孝幸	2	3	(26 . 0)
神経内科部長兼リハビリテーション科部長リハビリテーション室長事務取扱	中安 弘幸	8	0	(11 . 3)
外科部長 兼小児外科部長	清水 哲	4	3	(17 . 3)
呼吸器外科・心臓血管外科部長	森本 啓介	1	3	(12 . 2)
整形外科部長	山本 哲章	2	3	(14 . 0)
形成外科部長	坂井 重信	18	3	(21 . 9)
精神科部長	松林 実	13	9	(20 . 9)
小児科部長	星加 忠孝	8	0	(19 . 3)
眼科部長	伊藤 久太郎	7	3	
耳鼻いんこう科部長	鈴木 健男	12	9	(14 . 3)
放射線科部長	中村 一彦	2	3	(14 . 3)
病理診断科部長兼臨床検査科部長	中本 周	2	3	(26 . 2)
救急科部長兼救命救急センター長	岡田 稔	5	10	(6 . 5)
麻酔科部長兼中央手術室部長兼臨床研修支援室長	内田 博	10	9	(12 . 5)
新生児集中治療室長	常井 幹生	5	3	(18 . 0)
画像診断室長	藤原 義夫	2	3	(20 . 3)
(看護局)				
看護局長兼女性支援室長	松本 美智子	1	3	(20 . 3)
看護局副局長兼女性職員支援室副室長	河上 歌子	1	3	(34 . 3)
看護局副局長	吉田 恵子	2	3	(7 . 9)
看護局副局長兼医療安全・感染防止対策室副室長	松岡 真弓	2	3	(26 . 9)
看護局副局長	岩見 智子	1	3	(26 . 9)
看護師長	谷口 玲子	6	6	(28 . 3)
看護師長	戸田 委津枝	6	3	(32 . 3)
看護師長	山添 妙子	6	0	(32 . 10)
看護師長	西尾 和代	4	3	(31 . 3)
看護師長	水根 早苗	4	3	(28 . 3)
看護師長	黒阪 佐美代	4	3	(25 . 9)
看護師長	幾田 芙美子	3	3	(24 . 9)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
看護師長	安倍 久美子	3	3	(33 . 0)
看護師長	城戸 康代	2	3	(28 . 3)
看護師長	田中 さよ子	2	3	(31 . 3)
看護師長	松山 千枝子	2	3	(30 . 1)
看護師長	畑村 文子	1	3	
看護師長	森尾 みづほ	1	3	(31 . 1)
看護師長	川口 久美代	0	3	(4 . 3)
(医療技術局)				
医療技術局副局長兼中央放射線室長	小山 健二	2	3	(2 . 3)
中央検査室長	石河 健	2	3	(30 . 2)
薬剤部長	大坪 卓弥	3	3	(16 . 3)
栄養管理室長	中田 真寿子	2	3	
中央検査室副室長	佐々木 陽子	2	3	
中央放射線室副室長	松原 雅巳	2	3	(4 . 11)
薬剤部副部長	吉村 卓子	3	3	(7 . 3)
(地域連携センター)				
地域連携センター副センター長 兼がん相談支援室副室長	大西 益美	1	3	(36 . 0)
(医療情報管理室)				
副室長	小谷 訓男	0	3	(. 4 . 3)
(事務局)				
事務局長	嶋田 雄二	1	3	企業出納員
事務局副局長兼総務課長	片山 理絵	1	3	企業出納員
事務局副局長兼経営課長	竹内 和久	0	3	企業出納員 (4 . 7)
医事課長	吉多 英男	3	3	
主幹	幸山 敦	2	3	
主幹	藤井 利明	1	3	(2 . 3)

4 主な事業に関する調べ

(1) 【鳥取県立中央病院改革プランの遂行】 決算額 - 千円

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

公立病院の地域における役割を明確化にし、安定した経営の下で良質な医療を提供する。

(イ) 事業の実施状況

平成21年1月に策定した改革プラン※の点検・見直しを行いながら、これを踏まえた病院経営を実施した。

※改革プラン…平成19年12月に総務省が策定した「公立病院改革ガイドライン」を踏まえ策定したものの、各分野における運営方針や目標などを定めている。

イ 平成22年度実施に当たり改善等に 取り組んだ点	ウ 成果	エ 課題																						
<p>《改革プランを踏まえた病院経営》 耐震補強工事による休床を踏まえ、在院日数の短縮に取り組むとともに、新入院患者の確保に取り組んだ。</p>	<p>改革プランを着実に実施し、目標をほぼ達成できた。 〔改革プランの進捗状況（平成22年度）〕</p> <table border="1" data-bbox="651 741 1422 972"> <thead> <tr> <th>指標の項目</th> <th>プラン指標a</th> <th>実績b</th> <th>差引b-a</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経常収支比率</td> <td>102.6%</td> <td>106.5%</td> <td>3.9%</td> </tr> <tr> <td>医業収支比率</td> <td>95.7%</td> <td>98.9%</td> <td>3.2%</td> </tr> <tr> <td>病床利用率（一般）</td> <td>85.9%</td> <td>86.4%</td> <td>0.5%</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数</td> <td>15.0日</td> <td>14.0日</td> <td>1.0日短縮</td> </tr> </tbody> </table> <p>・新入院患者数 H21：8,536人 → H22：8,794人 258人増</p>	指標の項目	プラン指標a	実績b	差引b-a	経常収支比率	102.6%	106.5%	3.9%	医業収支比率	95.7%	98.9%	3.2%	病床利用率（一般）	85.9%	86.4%	0.5%	平均在院日数	15.0日	14.0日	1.0日短縮			
指標の項目	プラン指標a	実績b	差引b-a																					
経常収支比率	102.6%	106.5%	3.9%																					
医業収支比率	95.7%	98.9%	3.2%																					
病床利用率（一般）	85.9%	86.4%	0.5%																					
平均在院日数	15.0日	14.0日	1.0日短縮																					

(2) 【診療機能の充実】 決算額 - 千円

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

基幹病院としての使命を果たすため、人材の確保・育成に努めるとともに、高度・特殊医療の充実を図る。

(イ) 事業の実施状況

1 人材の確保・育成に努めた。

- ・ 専攻医の定着を図るため、引き続き専攻医を正職員として採用した。
- ・ 臨床研修医の確保に努めた。
- ・ 看護の専門性を高めるため、認定看護師の養成研修に派遣した。
- ・ 女性職員の勤務環境の改善に取り組んだ。
- ・ JICA草の根技術協力事業の一環として、モンゴルの産婦人科医師に周産期から新生児医療に関する知識・技術を提供した。

2 高度・特殊医療の充実を図った。

- ① 救急医療機能(二次救急、三次救急)の向上を図った。
- ② がん診療機能の充実を図った。
- ③ 周産期母子医療の充実を図った。
- ④ 地域連携を推進した。

- ・ 市立病院に対し新生児診療の援助を行った(平成22年9月まで)。
- ・ 岩美病院及び智頭病院の当直を実施した。
- ・ 脳卒中地域連携パス※、大腿骨頸部骨折地域連携パスを継続運用した。

※地域連携パス…当院と地域の医療機関との役割を明確にした上で、双方が連携し作成する一連の治療計画。

⑤ 医療安全を推進した。

- ・ 夜勤時における看護師の負担を軽減し、医療事故を未然に防ぐため、3人夜勤看護体制を維持した。
 - ・ クリティカルパス※の作成拡大等によるチーム医療の推進を図った。
- ※クリティカルパス…治療や看護の手順を疾病ごとに標準化した治療計画。

イ 平成22年度実施に当たり改善等に 取り組んだ点	ウ 成果	エ 課題																											
<p>1 人材の確保・育成</p> <p>○女性職員の勤務環境の改善を図るため、次のとおり取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・院内保育施設の必要性について、院内アンケートを実施した。 ・女性医師仮泊室を改修した。 <p>○JICA草の根技術協力事業の一環として、産婦人科医師をモンゴルへ派遣した。また、モンゴルから2名の研修員（産婦人科医師）を受け入れた。</p>	<p>医師数の増加や人材育成の結果、患者により質の高い医療を提供することができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専攻医の確保 7人(H22.4) → 8人(H23.4) ・臨床研修医の確保 1年次 … 10人(H22.4) → 11人(H23.4) 2年次 … 6人(H22.4) → 9人(H23.4) 〔うち公募研修医〕 1年次 … 9人(H22.4) → 8人(H23.4) 2年次 … 5人(H22.4) → 8人(H23.4) 〔うち自治医大研修医〕 1年次 … 1人(H22.4) → 3人(H23.4) 2年次 … 1人(H22.4) → 1人(H23.4) ・認定看護師の取得状況 <table border="1" data-bbox="651 853 1123 1160"> <thead> <tr> <th>認定分野</th> <th>取得</th> <th>配置先等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救急看護</td> <td>H18.7</td> <td>救急外来</td> </tr> <tr> <td>感染管理</td> <td>H18.7</td> <td>医療安全・感染制御室</td> </tr> <tr> <td>不妊症看護</td> <td>H19.7</td> <td>産婦人科病棟</td> </tr> <tr> <td>皮膚排泄ケア</td> <td>H20.7</td> <td>形成外科外来</td> </tr> <tr> <td>集中ケア</td> <td>H22.7</td> <td>3西病棟</td> </tr> <tr> <td>新生児集中ケア</td> <td>H22.7</td> <td>NICU</td> </tr> <tr> <td>緩和ケア</td> <td>H23中</td> <td>(取得見込み)</td> </tr> <tr> <td>がん化学療法</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>院内保育施設の設置希望が多数あったことから、今後検討することとなった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病児・病後児保育室の利用者数 H21：延べ94人 → H22：延べ169人 <p>エアコン、シャワー付洗面化粧台、仕切カーテン等を設置し、当直に従事する女性医師の勤務環境改善を行った。</p> <p>〔産婦人科医師の派遣〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・派遣期間：H22.6.30～H22.7.12 ・活動内容：現地の医療水準の把握や妊娠高血圧症候群の診断・治療の講義等 <p>〔研修生の受入〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受入期間：H22.9.6～H22.10.4 ・活動内容：妊娠高血圧症候群の病態・診断・治療に係る基礎的知識の習得や、胎児超音波診断の基礎的技術の習得等 	認定分野	取得	配置先等	救急看護	H18.7	救急外来	感染管理	H18.7	医療安全・感染制御室	不妊症看護	H19.7	産婦人科病棟	皮膚排泄ケア	H20.7	形成外科外来	集中ケア	H22.7	3西病棟	新生児集中ケア	H22.7	NICU	緩和ケア	H23中	(取得見込み)	がん化学療法			<ul style="list-style-type: none"> ・医師（専攻医・研修医を含む）及び看護師等の人材を確保すること。（特に救急専門医の確保） ・院内保育施設設置の検討が必要である。
認定分野	取得	配置先等																											
救急看護	H18.7	救急外来																											
感染管理	H18.7	医療安全・感染制御室																											
不妊症看護	H19.7	産婦人科病棟																											
皮膚排泄ケア	H20.7	形成外科外来																											
集中ケア	H22.7	3西病棟																											
新生児集中ケア	H22.7	NICU																											
緩和ケア	H23中	(取得見込み)																											
がん化学療法																													

イ 平成22年度実施に当たり改善等に 取り組んだ点	ウ 成果	エ 課題																
<p>2 高度医療の選択と集中</p> <p>①救急医療機能(二次救急、三次救急)の 向上</p> <p>救急救命センターの機能向上に取り組 んだ。</p> <p>平成22年4月のドクターヘリ※運航 開始に伴い、これの受入を行った。 ※救急医療に必要な医療機器を備え救急 医と看護師を乗せ、救急患者のもとへ緊 急出動する専用ヘリコプター。3府県(兵 庫県、京都府、鳥取県)が連携し運航。</p>	<p>救急医療機能の向上の結果、より多 くの患者に良質な医療を提供できた。</p> <p>集中治療室(ICU)内を効率的な配 置に改修するとともに、患者の生体情報 を集中管理するための機器を整備し、救 急救命センターの機能向上を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H22搬送件数 全体：847件 うち中央病院：61件 	<ul style="list-style-type: none"> ・救急専門医を確保する こと(再掲)。 ・休日・夜間の初期救急 診療所の役割分担をさら に明確にし、救急医療機 能を十分に発揮するこ と。 																
<p>②がん診療機能の充実</p> <p>厚生労働大臣から「地域がん診療連携 拠点病院」の指定を受けた(H22.4.1/ 指定済の更新)</p> <p>患者サロンの開催を始めた(H22.6~)。 また、この専用スペースを整備した (H23.1)。</p>	<p>がん治療の充実の結果、患者に良質 な治療を提供できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん相談件数 H21:3,424件 → H22:3,821件 ・緩和ケア外来(週1回)診察患者数 H21:延べ86名 → H22:118名 ・がん医療従事者研修会を開催し、がん 緩和ケア等における地域医療レベルの向 上に寄与した。 <ul style="list-style-type: none"> ・4回開催：136人参加 (うち外部参加者33人) ・東部地域がん医療フォーラムを鳥取市 立病院と共催で開催した。 <ul style="list-style-type: none"> ・H23.2.26開催：院内から261人参加 外部の参加者も多数 不安や悩みを持つ患者や家族同士に対 し、情報交換を行ったり医療情報を入手 できる「患者サロン」の開催を始めた。 <ul style="list-style-type: none"> ・H22サロン開催回数：10回(月1回) 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域がん診療連携拠点 病院として他の医療機関 との連携強化を図るこ と。 ・5大がんに係る地域連 携バスを早期に運用する こと。 																
<p>③周産期母子医療の充実 (特になし)</p>	<p>周産期母子医療の充実の結果、多く の患者に良質な医療を提供できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分娩数(妊娠22週以降) <table border="1" data-bbox="646 1848 1120 2033"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分娩数</td> <td>440</td> <td>457</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>うち多胎</td> <td>24</td> <td>20</td> <td>△4</td> </tr> <tr> <td>うち帝王切開</td> <td>144</td> <td>148</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	区分	H21	H22	差引	分娩数	440	457	17	うち多胎	24	20	△4	うち帝王切開	144	148	4	
区分	H21	H22	差引															
分娩数	440	457	17															
うち多胎	24	20	△4															
うち帝王切開	144	148	4															

イ 平成22年度実施に当たり改善等に 取り組んだ点	ウ 成果	エ 課題																																								
<p>④地域連携の推進</p> <p>持続可能な医療体制構築のための連携と機能分担を図るため、紹介・逆紹介率※の向上を図った。 ※逆紹介率…当月の診療情報提供書発行件数を、その月の初診患者数で除したものの。</p>	<p>地域連携を強化した結果、患者にとってより適切な環境で治療を受けてもらえたほか、限られた医療資源を有効に活用し、地域で完結する医療を展開することができた。</p> <p>・紹介率等の推移</p> <table border="1" data-bbox="646 526 1125 660"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率</td> <td>58.8%</td> <td>57.8%</td> <td>△1.0ポイント</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>102.9%</td> <td>105.2%</td> <td>2.3ポイント</td> </tr> </tbody> </table> <p>・地域連携パスの運用状況</p> <table border="1" data-bbox="646 728 1125 828"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>脳卒中</td> <td>69件</td> <td>89件</td> <td>20件</td> </tr> <tr> <td>大腿骨頸部骨折</td> <td>22件</td> <td>26件</td> <td>4件</td> </tr> </tbody> </table> <p>・医療相談件数が増加した。 H21:1,539件 → H22:1,769件</p> <p>・福祉相談件数が増加した。 H21:6,806件 → H22:6,808件</p> <p>・開放病床の利用状況</p> <table border="1" data-bbox="646 1064 1125 1198"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者数</td> <td>14人</td> <td>5人</td> <td>△9人</td> </tr> <tr> <td>(延べ患者数)</td> <td>203人</td> <td>97人</td> <td>△106人</td> </tr> <tr> <td>利用医師数</td> <td>10人</td> <td>3人</td> <td>△7人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※開放病床…当院の病床を開業医(かかりつけ医)に開放し、このかかりつけ医と当院の医師とが共同で入院患者の診療を行うもの。</p> <p>・クリティカルパス作成(登録)数 H22.5.24現在:336件 → H23.5.18現在:420件 84件増</p>	区分	H21	H22	差引	紹介率	58.8%	57.8%	△1.0ポイント	逆紹介率	102.9%	105.2%	2.3ポイント	区分	H21	H22	差引	脳卒中	69件	89件	20件	大腿骨頸部骨折	22件	26件	4件	区分	H21	H22	差引	患者数	14人	5人	△9人	(延べ患者数)	203人	97人	△106人	利用医師数	10人	3人	△7人	<p>・各医療機関の機能分化を推進すること。</p> <p>・5大がんに係る地域連携パスを早期に運用すること(再掲)。</p>
区分	H21	H22	差引																																							
紹介率	58.8%	57.8%	△1.0ポイント																																							
逆紹介率	102.9%	105.2%	2.3ポイント																																							
区分	H21	H22	差引																																							
脳卒中	69件	89件	20件																																							
大腿骨頸部骨折	22件	26件	4件																																							
区分	H21	H22	差引																																							
患者数	14人	5人	△9人																																							
(延べ患者数)	203人	97人	△106人																																							
利用医師数	10人	3人	△7人																																							
<p>⑤医療安全の推進</p>	<p>医療安全の推進の結果、患者により安全な医療を提供できた。</p> <p>・インシデント・アクシデントレポート数</p> <table border="1" data-bbox="662 1624 1109 1803"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ヒヤリ・ハット</td> <td>174</td> <td>204</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>レベル1~2</td> <td>1,180</td> <td>1,544</td> <td>364</td> </tr> <tr> <td>レベル3~5</td> <td>45</td> <td>41</td> <td>△4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,399</td> <td>1,789</td> <td>390</td> </tr> </tbody> </table> <p>※インシデント [ヒヤリ・ハット]ヒヤリ、ハットとした行為等あり。患者への関与なし。 [レベル1]患者に影響の可能性あり。観察を強化。 [レベル2]患者に変化あり。観察の強化と検査の実施。</p> <p>※アクシデント [レベル3]治療が必要。また、治療のため入院日数が増加。 [レベル4]障害が長期にわたって続く。 [レベル5]事故が死因となる。</p>	区分	H21	H22	差引	ヒヤリ・ハット	174	204	30	レベル1~2	1,180	1,544	364	レベル3~5	45	41	△4	計	1,399	1,789	390	<p>・3人夜勤看護体制の維持、拡充等により、医療安全のさらなる向上を図ること。</p>																				
区分	H21	H22	差引																																							
ヒヤリ・ハット	174	204	30																																							
レベル1~2	1,180	1,544	364																																							
レベル3~5	45	41	△4																																							
計	1,399	1,789	390																																							

(3)【患者サービスの向上】 決算額 - 千円

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

県民から安心・安全・納得できる医療の提供を求められており、患者の立場に立った、患者から信頼される病院づくりを進める。

(イ) 事業の実施状況

- 1 ソフト面の充実を図った。
- 2 ハード面（施設）を改善した。
- 3 接遇やコミュニケーション能力の向上を図った。

イ 平成22年度実施に当たり改善等に 取り組んだ点	ウ 成果	エ 課題
<p>1 ソフト面の充実</p> <p>○病院機能評価 Ver. 6※の認定を取得した。 ※公益財団法人日本医療機能評価機構が実施。各分野の評価基準を設け書面及び訪問により審査が行われる。 (主な分野) 組織運営、医療の質や安全、療養環境・患者サービス、医療提供の体制、ケアプロセスなど</p> <p>○患者等の健康を守るため、敷地内禁煙についてアンケート調査を行うなど、実施の検討を行った。</p> <p>○医療メディエーターを養成するため、職員（看護師）を研修に派遣した。</p> <p>○外来に無音テレビ10台を設置した。</p>	<p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">ソフト面・ハード面の充実・改善により、患者により快適な環境で医療を受けて頂くことができた。</p> <p>病院運営について、客観的な視点からの評価を受けることができた。 なお、これにより、評価できる点やさらなる改善が必要な点等を確認することができた。 また、受審に先立ち、マニュアルの点検や日頃の業務の見直しなどを行った。</p> <p>平成23年度から、敷地内禁煙の実施を開始した。</p> <p>・研修内容：医療メディエーター基礎編 ・派遣時期：H22.8 ・派遣人数：1名</p> <p>・患者が、外来待ち時間中に病院が発信するさまざまな情報や健康に関する情報等を閲覧することが可能となった。</p>	<p>・モンスター・ペイシエントやクレーマーへの対応策を整えること。</p> <p>・医療メディエーターの技術を有する職員の養成。</p>
<p>2 ハード面（施設）の改善</p> <p>○耐震性の向上を図るため、耐震補強工事を実施した。 【工期】 H23年5月20日まで 【工事費】 1,240,644千円※附帯事務費を含む。 (財源) 国庫補助584,157千円 起債 656,500千円 病院会計 7千円</p> <p>○病室の改修を行った。</p>	<p>・耐震性向上により、患者が安心して医療を受けられるとともに、医療を提供する側も安心して医療に専念することができる。</p> <p>・老朽化等への対応として、一部の病室入口のドアや内装等を改修し、療養環境を改善した。</p>	<p>・建物の狭隘・老朽化への対応として、中～長期的な視点で建て替えを検討することが必要である。</p>

イ 平成22年度実施に当たり改善等に 取り組んだ点	ウ 成果	エ 課題
3 待遇の向上 ○新たに「待遇リーダー研修」を実施した。	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師、コメディカル、委託業者職員を対象に、安心感のある病院施設としての待遇の基礎を習得した。 ・28名参加 ・こころのコミュニケーション講座を開催し、職員の意識啓発を図った。 〔講師：鳥大医学部総合医療教育センター 准教授 高塚人志〕 ・連続5回開催、25名参加 ・新規採用看護師宿泊研修を実施した。 〔講師：院内の医師・看護師〕 ・52名参加（看護師42名、研修医10名） 	

(4)【経営改善の推進】 決算額 - 千円

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

より一層の経営の健全化を図る。

(イ) 事業の実施状況

1 収入の確保に努めた。

① 新たな施設基準の獲得に取り組んだ。

② 未収金対策に取り組んだ。

・クレジット払い、限度額適用認定証及び出産育児一時金制度の利用促進により、未収金の発生防止を図るとともに、弁護士へ医療費債権回収業務を委託するなど、未収金の回収に努めた。

2 経費の削減に努めた。

① 材料費の削減に努めた。

・後発医薬品の効能・効果や副作用を検証した上で、積極的に採用して低コスト化を推進した。

イ 平成22年度実施に当たり改善等に 取り組んだ点	ウ 成果	エ 課題
1 収益の確保 ①新たな施設基準の獲得 ○7対1入院基本料の施設基準を獲得した(H22.6~)。 ②未収金対策 ○当院や銀行の窓口での支払いが困難な県外在住患者等の支払いを促進するため、「コンビニエンスストア収納」の導入を検討した。 ○悪質な滞納者に対する支払督促の実施に向け、病院局と連携して手続きを行っている(継続中)。	収益の確保及び費用の削減に努めた結果、9年連続の黒字決算となり、患者に安心して継続的な医療を提供することができた。 ・看護師を増員し、より手厚い看護を提供できる体制を整備した。 ・7対1入院基本料の施設基準を獲得したことにより約2.6億円の増収となった。 ・平成23年度中に「コンビニエンスストア収納」を開始できる見通しとなった。 ・限度額適用認定証制度利用件数 H21:3,079件 → H22:3,213件 134件増 ・出産育児一時金制度利用件数 H21:272件 → H22:479件 207件増	・産休・育休者をカバーしながら7対1看護体制を維持するための看護師の確保。 ・未収金自体は引き続き増加していることから、未収金発生防止の徹底と回収の強化を図ること。

イ 平成22年度実施に当たり改善等に 取り組んだ点	ウ 成果	エ 課題																				
	・弁護士委託による回収実績 <table border="1" data-bbox="662 297 1114 434"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>委託債権</th> <th>回収実績累計 (H23.4まで)</th> <th>回収率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>2,265人</td> <td>763人</td> <td>33.7%</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>97百万円</td> <td>15.7百万円</td> <td>16.1%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	委託債権	回収実績累計 (H23.4まで)	回収率	人数	2,265人	763人	33.7%	金額	97百万円	15.7百万円	16.1%									
区分	委託債権	回収実績累計 (H23.4まで)	回収率																			
人数	2,265人	763人	33.7%																			
金額	97百万円	15.7百万円	16.1%																			
2 費用の削減 ○材料費の削減	・H21年10月に導入した新SPD方式により、薬品や診療材料の調達を行っている。これにより、搬送業務・棚卸業務・発注業務・手術準備業務の効率化・省力化や、購入経費の節減につながった。 ・想定節減効果 薬品費 約60百万円節減 診療材料費 約28百万円節減 ・後発医薬品採用状況 <table border="1" data-bbox="641 853 1109 1108"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">採用率</th> </tr> <tr> <th>品目数ベース</th> <th>購入額ベース</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H19.3.31</td> <td>5.1%</td> <td>4.1%</td> </tr> <tr> <td>H20.3.31</td> <td>7.2%</td> <td>4.4%</td> </tr> <tr> <td>H21.3.31</td> <td>10.1%</td> <td>11.9%</td> </tr> <tr> <td>H22.3.31</td> <td>11.7%</td> <td>13.4%</td> </tr> <tr> <td>H23.3.31</td> <td>12.7%</td> <td>12.5%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	採用率		品目数ベース	購入額ベース	H19.3.31	5.1%	4.1%	H20.3.31	7.2%	4.4%	H21.3.31	10.1%	11.9%	H22.3.31	11.7%	13.4%	H23.3.31	12.7%	12.5%	・同様の機能を有する複数の診療材料の統一化を図るなどにより、診療材料費を削減すること。 ・高額薬品を後発品にするなどにより、薬品費を削減すること。
区分	採用率																					
	品目数ベース	購入額ベース																				
H19.3.31	5.1%	4.1%																				
H20.3.31	7.2%	4.4%																				
H21.3.31	10.1%	11.9%																				
H22.3.31	11.7%	13.4%																				
H23.3.31	12.7%	12.5%																				

(5) 【東日本大震災への対応】 決算額 — 千円

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の被災地へ職員を派遣した。

(イ) 事業の実施状況

- 1 DMATを現地に派遣した。
- 2 医療救護班を現地に派遣した。

イ 平成22年度実施に当たり改善等に 取り組んだ点	ウ 成果	エ 課題
1 DMATの派遣 2 医療救護班の派遣	被災地において、被災者に対し医療を提供することができた。 (派遣状況) 期間：H23.3.11～H23.3.14 隊数：1隊 人数：11名（医師2名・看護師4名・調整員3名・運転士2名） (派遣状況) 期間：H23.3月…21～23、28～30 H23.4月…3～5、7～9、13～15、17～19、23～25、27～29 H23.5月…5～7、11～13、19～21 班数：計11班 人数：1班あたり4名（医師・看護師・医療技術職員等で構成）	

5 経営等の状況

(1) 施設規模、業務状況等

ア 施設規模・業務状況

(単位:床、㎡、人、%、日、ポイント)

施設					業務						
区分		22年度末 現在	21年度末 現在	増減	診療科目 内科、神経内科、心臓内科、外科、呼吸器外科、 心臓血管外科、脳神経外科、小児外科、整形外科、 形成外科、精神科、小児科、皮膚科、泌尿器 科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリ テーション科、放射線科、病理診断科、臨床検査 科、救急科、歯科口腔外科、麻酔科、総合診療科						
病床数	一般病床	417床	417床	0床		年延患者数	入院	区分			
	結核病床	10床	10床	0床				外来	171,053人	171,995人	△ 942人
	感染病床	4床	4床	0床				一般	131,572人	137,646人	△ 6,074人
	計	431床	431床	0床	結核			256人	377人	△ 121人	
土地	病院	所有地	57,482.16㎡	57,482.16㎡	0.00㎡	感染	0人	5人	△ 5人		
		借用地			0.00㎡	計	131,828人	138,028人	△ 6,200人		
	看宿 公舎	所有地	4,819.78㎡	4,819.78㎡	0.00㎡	合計	302,881人	310,023人	△ 7,142人		
		借用地			0.00㎡	外来	704人	711人	△ 7人		
計	62,301.94㎡	62,301.94㎡	0.00㎡	一日平均患者数	入院	一般	360人	377人	△ 17人		
病院	非木造	34,795.48㎡	34,795.48㎡			0.00㎡	結核	1人	1人	0人	
	木造					0.00㎡	感染	0人	0人	0人	
看宿	非木造	0.00㎡	769.70㎡			△ 769.70㎡	計	361人	378人	△ 17人	
建物	公舎	非木造	339.32㎡	339.32㎡	0.00㎡	合計	1,065人	1,089人	△ 24人		
		木造	696.28㎡	696.28㎡	0.00㎡						
	計	1,035.60㎡	1,805.30㎡	△ 769.70㎡							
	合計	35,831.08㎡	36,600.78㎡	△ 769.70㎡							
(当) 年 度											
病床 利用 率	一般 (年延入院患者数131,572人÷年延病床数152,205床×100)					86.4%	90.4%	△ 4.0%			
	結核 (年延入院患者数256人÷年延病床数3,650床×100)					7.0%	10.3%	△ 3.3%			
	感染 (年延入院患者数0人÷年延病床数1,460床×100)					0.0%	0.3%	△ 0.3%			
	計 (年延入院患者数131,828人÷年延病床数157,315床×100)					83.8%	87.7%	△ 3.9%			
平均在院日数 (当年度延在院患者数123,010÷〔1/2×(当年度新入院患者数8,794+当年度退院患者数8,818)〕)					14.0日	15.2日	△ 1.2日				
外来入院患者比率 (年延外来患者数171,053÷年延入院患者数131,828×100)					129.8%	124.6%	5.2%				
入院診療日数					365日	365日	0日				
外来診療日数					243日	242日	1日				
新入院患者数					8,794人	8,536人	258人				

イ 入院・外来患者実績

(単位：人・%)

区 分	入 院				外 来			
	平成22年度	平成21年度	増 減	前年度比	平成22年度	平成21年度	増 減	前年度比
内 科	46,590	47,585	▲ 995	97.9	36,394	35,252	1,142	103.2
精 神 科	0	0	0	—	10,450	10,537	▲ 87	99.2
神 経 内 科	7,607	9,032	▲ 1,425	84.2	6,844	6,937	▲ 93	98.7
心 臓 内 科	8,346	7,512	834	111.1	13,334	12,990	344	102.6
小 児 科	12,106	11,305	801	107.1	13,557	14,696	▲ 1,139	92.2
外 科	10,871	12,010	▲ 1,139	90.5	5,048	4,799	249	105.2
整 形 外 科	13,539	13,712	▲ 173	98.7	22,619	21,000	1,619	107.7
形 成 外 科	760	806	▲ 46	94.3	1,555	1,731	▲ 176	89.8
脳 神 経 外 科	4,917	5,937	▲ 1,020	82.8	1,831	1,876	▲ 45	97.6
呼 吸 器 ・ 心 臓 血 管 外 科	7,247	7,732	▲ 485	93.7	6,610	7,244	▲ 634	91.2
小 児 外 科	119	169	▲ 50	70.4	332	340	▲ 8	97.6
皮 膚 科	98	253	▲ 155	38.7	6,651	6,775	▲ 124	98.2
泌 尿 器 科	2,846	2,935	▲ 89	97.0	7,375	6,766	609	109.0
産 婦 人 科	9,686	9,956	▲ 270	97.3	13,702	12,864	838	106.5
眼 科	1,386	1,429	▲ 43	97.0	6,043	5,669	374	106.6
耳 鼻 い ん こ う 科	2,820	3,784	▲ 964	74.5	5,949	8,694	▲ 2,745	68.4
放 射 線 科	1,610	2,065	▲ 455	78.0	3,211	3,346	▲ 135	96.0
麻 酔 科	0	0	0	0.0	22	43	▲ 21	51.2
救 急 科	799	1,163	▲ 364	68.7	261	262	▲ 1	99.6
総 合 診 療 科	0	0	0	—	3,933	4,637	▲ 704	84.8
歯 科 口 腔 外 科	481	643	▲ 162	74.8	5,332	5,537	▲ 205	96.3
計	131,828	138,028	▲ 6,200	95.5	171,053	171,995	▲ 942	99.5
1 日 平 均	361	378	▲ 17	95.5	704	711	▲ 7	99.0

(2)経営分析等

ア 医業収益100円当たり要素別費用等

区分	平成22年度			平成21年度		増減		
	金額 (円)	構成比 (%)	100円当たり 費用 (円)	構成比 (%)	100円当たり 費用 (円)	構成比 (ポイント)	100円当たり 費用 (円)	
医業収益	9,646,899,308							
給 与 費	給料	(2,076,769,771) 2,060,186,675	(20.55) 20.46	(21.53) 21.36	(20.79) 20.74	(22.97) 22.78	(△ 0.24) △ 0.28	(△ 1.44) △ 1.42
	手当	(1,895,612,347) 1,885,999,276	(18.75) 18.73	(19.65) 19.55	(18.97) 18.98	(20.96) 20.85	(△ 0.21) △ 0.25	(△ 1.31) △ 1.30
	賞金	(417,757,337) 416,925,103	(4.13) 4.14	(4.33) 4.32	(3.75) 3.76	(4.15) 4.13	(0.38) 0.38	(0.18) 0.19
	退職給与金	(472,000,000) 472,000,000	(4.67) 4.69	(4.89) 4.89	(4.71) 4.73	(5.20) 5.19	(△ 0.04) △ 0.04	(△ 0.31) △ 0.30
	法定福利費	(829,800,945) 823,181,586	(8.21) 8.18	(8.60) 8.53	(7.19) 7.18	(7.95) 7.88	(1.02) 1.00	(0.65) 0.65
	小計	(5,691,940,400) 5,658,292,640	(56.31) 56.20	(59.00) 58.65	(55.41) 55.40	(61.22) 60.84	(0.90) 0.81	(△ 2.22) △ 2.18
材 料 費	薬品費	(1,318,936,760) 1,318,936,760	(13.05) 13.10	(13.05) 13.67	(13.08) 13.16	(14.45) 14.45	(△ 0.03) △ 0.06	(0.78) △ 0.78
	診療材料費	(1,112,812,388) 1,112,812,388	(11.01) 11.05	(11.54) 11.54	(10.46) 10.52	(11.56) 11.56	(0.55) 0.53	(0.02) △ 0.02
	給食材料費	(72,376,150) 72,376,150	(0.72) 0.72	(0.75) 0.75	(0.77) 0.77	(0.85) 0.85	(△ 0.05) △ 0.06	(0.10) △ 0.10
	医療消耗備品費	(10,475,077) 10,475,077	(0.10) 0.10	(0.11) 0.11	(0.16) 0.16	(0.18) 0.18	(△ 0.06) △ 0.06	(0.07) △ 0.07
	小計	(2,514,600,375) 2,514,600,375	(24.88) 24.98	(26.07) 26.07	(24.47) 24.62	(27.04) 27.04	(0.41) 0.36	(0.97) △ 0.97
経 費	厚生福利費	(51,763,998) 51,751,261	(0.51) 0.51	(0.54) 0.54	(0.51) 0.51	(0.56) 0.56	(0.01) 0.00	(△ 0.02) △ 0.02
	交際費	(0) 0	(0.00) 0.00	(0.00) 0.00	(0.00) 0.00	(0.00) 0.00	(△ 0.00) △ 0.00	(△ 0.00) △ 0.00
	報償費	(8,007,285) 7,887,864	(0.08) 0.08	(0.08) 0.08	(0.11) 0.10	(0.12) 0.12	(△ 0.03) △ 0.03	(△ 0.03) △ 0.03
	旅費交通費	(5,133,097) 4,883,693	(0.05) 0.05	(0.05) 0.05	(0.05) 0.05	(0.06) 0.06	(△ 0.00) △ 0.00	(△ 0.01) △ 0.01
	消耗品費	(32,191,214) 31,882,655	(0.32) 0.32	(0.33) 0.33	(0.23) 0.23	(0.26) 0.25	(0.09) 0.09	(0.08) 0.08
	光熱水費	(106,113,841) 105,900,156	(1.05) 1.05	(1.10) 1.10	(1.10) 1.10	(1.22) 1.21	(△ 0.05) △ 0.05	(△ 0.12) △ 0.11
	燃料費	(48,751,563) 48,709,645	(0.48) 0.48	(0.51) 0.50	(0.38) 0.38	(0.42) 0.42	(0.10) 0.10	(0.08) 0.08
	食糧費	(437,975) 418,883	(0.00) 0.00	(0.00) 0.00	(0.00) 0.00	(0.00) 0.00	(0.00) 0.00	(0.00) 0.00
	修繕費	(144,369,944) 144,369,944	(1.43) 1.43	(1.50) 1.50	(1.94) 1.96	(2.15) 2.15	(△ 0.52) △ 0.52	(△ 0.65) △ 0.65
	賃借料	(155,612,900) 153,724,998	(1.54) 1.53	(1.61) 1.59	(1.52) 1.51	(1.68) 1.66	(0.02) 0.02	(△ 0.07) △ 0.06
	委託料	(438,955,161) 435,817,367	(4.34) 4.33	(4.55) 4.52	(4.49) 4.51	(4.96) 4.95	(△ 0.14) △ 0.18	(△ 0.41) △ 0.43
	その他	(57,614,557) 56,617,635	(0.57) 0.56	(0.60) 0.59	(0.54) 0.53	(0.60) 0.59	(0.03) 0.03	(0.00) 0.00
	小計	(1,048,951,535) 1,041,964,101	(10.38) 10.35	(10.87) 10.80	(10.87) 10.89	(12.01) 11.96	(△ 0.49) △ 0.54	(△ 1.14) △ 1.16
減価償却費	435,751,633	(4.31) 4.33	4.52	(4.38) 4.41	4.84	△ 0.07 △ 0.08	0.00 △ 0.33	
資産減耗費	5,685,524	(0.06) 0.06	0.06	(0.06) 0.06	0.06	0.00 0.00	0.00 △ 0.00	
研究研修費	41,372,715	(0.41) 0.41	0.43	(0.37) 0.37	0.41	0.04 0.04	0.00 0.02	
医業外費用	(308,273,850) 308,270,416	(3.05) 3.06	3.20	(3.30) 3.32	3.65	△ 0.25 △ 0.26	0.00 △ 0.45	
特別損失	(61,417,017) 61,417,017	(0.61) 0.61	0.64	(0.93) 0.93	1.03	△ 0.32 △ 0.32	0.00 △ 0.39	
合計	(10,107,993,049) 10,067,354,421	(100.00) 100.00	(104.78) 104.36	(100.00) 100.00	(110.49) 109.82	(0.00) 0.00	(△ 5.71) △ 5.46	
再掲(支払利息)	100,802,900	1.00	1.04	1.14	1.25	0.00 △ 0.14	0.00 △ 0.20	

()内の数字は病院局総務課に係る経費等の振替後の数値

イ 診療科別医師1人1日当たり患者数

(単位：人)

区分 診療科	入 院					外 来				
	平成22年度			前年度	増減	平成22年度			前年度	増減
	年延医師 数 (A)	年延入院 患者数 (B)	(B)/(A)			年延医師 数 (C)	年延外来 患者数 (D)	(D)/(C)		
内科	5,110	46,590	9.1	9.4	△ 0.3	3,315	40,327	12.2	11.1	1.1
精神科	365	0	0.0	0.0	0.0	221	10,450	47.3	43.5	3.8
神経内科	1,095	7,607	6.9	8.2	△ 1.3	663	6,844	10.3	9.6	0.7
心臓内科	1,733	8,346	4.8	5.1	△ 0.3	1,066	13,334	12.5	13.4	△ 0.9
小児科	3,193	12,106	3.8	3.5	0.3	1,950	13,557	7.0	6.8	0.2
外科・小児外科	2,030	10,990	5.4	6.7	△ 1.3	1,242	5,380	4.3	4.2	0.1
整形外科	1,825	13,539	7.4	7.5	△ 0.1	1,105	22,619	20.5	17.4	3.1
形成外科	365	760	2.1	2.2	△ 0.1	221	1,555	7.0	7.2	△ 0.2
脳神経外科	730	4,917	6.7	8.1	△ 1.4	442	1,831	4.1	3.9	0.2
呼吸器・心臓 血管外科	1,757	7,247	4.1	4.2	△ 0.1	1,060	6,610	6.2	6.0	0.2
皮膚科	365	98	0.3	0.7	△ 0.4	221	6,651	30.1	28.0	2.1
泌尿器科	867	2,846	3.3	4.0	△ 0.7	533	7,375	13.8	14.0	△ 0.2
産婦人科	1,734	9,686	5.6	6.0	△ 0.4	1,050	13,702	13.1	11.7	1.4
眼科	730	1,386	1.9	2.0	△ 0.1	442	6,043	13.7	11.7	2.0
耳鼻いんこう 科	729	2,820	3.9	5.2	△ 1.3	458	5,949	13.0	17.9	△ 4.9
放射線科	1,095	1,610	1.5	1.9	△ 0.4	663	3,211	4.8	4.6	0.2
麻酔科	1,734	0	0.0	0.0	0.0	1,050	22	0.0	0.0	0.0
救急科	365	799	2.2	3.2	△ 1.0	221	261	1.2	1.1	0.1
歯科口腔外科	730	481	0.7	0.9	△ 0.2	442	5,332	12.1	11.4	0.7
計	26,551	131,828	5.0	5.3	△ 0.3	16,364	171,053	10.5	9.9	0.6

ウ 医師以外の職員1人当たり患者数

(単位:人)

区分	入院					外来				
	平成22年度			前年度	増減	平成22年度			前年度	増減
	年延職員数(A)	年延入院患者数(B)	(B)/(A)			年延職員数	年延外来	(D)/(C)		
看護職員	146,998	131,828	0.9	1.0	△ 0.1	97,462	171,053	1.8	1.9	△ 0.1
事務職員	21,215		6.2	6.6	△ 0.4	14,066		12.2	12.5	△ 0.3
その他職員	57,017		2.3	2.7	△ 0.3	37,803		4.5	5.0	△ 0.5

エ 職員1人1日当たり収入

(単位:円、人)

区分	平成22年度					前年度	増減
	入院収益	外来収益	計(A)	年延職員数(B)	(A)/(B)		
医師	7,401,466,830	1,926,625,626	9,328,092,456	26,551	351,327	328,963	22,365
看護職員				146,998	63,457	61,734	1,723
事務職員				21,215	439,693	408,613	31,080
その他職員				57,017	163,602	163,675	△ 73
全職員				251,781	37,048	35,977	1,071

オ 患者1人1日当たり収益費用

(単位:円、人)

区分	平成22年度			前年度	増減
	金額(A)	年延入院外来患者数(B)	(A)/(B)		
医業収益	9,646,899,308	302,881	31,850	28,509	3,342
	(9,738,302,182)		(32,152)	(30,100)	(2,052)
医業費用	9,697,666,988		32,018	29,975	2,043
薬品費	1,318,936,760		4,355	4,120	235
診療材料費・医療消耗備品	1,123,287,465		3,709	3,345	364
給食材料費	72,376,150	入院	549	545	4

医業費用上段()の数字は病院局総務課に係る経費を振替後の数値

カ 手術、検査等

区分	平成22年度			前年度	増減
	算出基礎	件数	件		
医師1人当たり年間手術件数	年間手術件数	3,006	件	36.9	4.3
	1日平均医師数	73.0	人		
検査技師1人1日当たり検査件数	年延検査件数	1,513,475	件	193.5	△ 1.5
	年延検査技師	7,886	人		
RI技師1人1日当たり検査件数	年延RI検査件数	978	件	4.1	0.7
	年延RI検査技師数	240	人		
CT技師1人1日当たり検査件数	年延CT検査件数	25,503	件	34.9	0.5
	年延CT検査技師数	730	人		
MRI技師1人1日当たり検査件数	年延MRI検査件数	23,952	件	65.6	2.6
	年延MRI検査技師数	365	人		
レントゲン技師1人1日当たり検査件数	年延X線撮影件数	122,255	件	30.5	1.1
	年延レントゲン技師数	4,005	人		
薬剤師1人1日当たり調剤数	年延調剤数	139,230	件	22.2	△ 3.9
	年延薬剤師数	6,282	人		

キ 医業収益の年間調定、返戻、減点等(※)

(単位:円、%)

区分	平成22年度							前年度			
	調定総額A	Aのうち社会保険に対する請求額B	Bのうち返戻額C	C/B(%)	Bのうち査定減額D	D/B(%)	Bのうち査定増額E	E/B(%)	C/B(%)	D/B(%)	E/B(%)
入院	7,401,746,158	6,886,092,096	283,186,694	4.11	7,139,863	0.10	547,105	0.01	7.85	0.11	0.00
外来	1,927,387,465	1,570,801,833	33,379,406	2.13	5,981,517	0.38	20,434	0.00	1.92	0.44	0.07
計	9,329,133,623	8,456,893,929	316,566,100	3.74	13,121,380	0.16	567,539	0.01	6.74	0.17	0.02

ク 職種別給与調べ

(単位：円)

区 分		事務職員	医 師	看護師	准看護師	その他職員	全職員	
平職員一人当たり月額額	基本給	310,638	485,296	270,308	361,600	288,402	303,757	
	手当	172,365	947,902	165,332	197,263	183,897	270,542	
	手当内訳	時間外手当	39,558	311,965	43,217	60,189	67,452	82,103
		特殊勤務手当	0	32,472	18,958	18,483	1,790	16,942
		期末勤勉手当	105,135	195,228	88,249	116,294	94,374	104,141
		その他	27,672	408,237	14,908	2,297	20,281	67,356
計	483,003	1,433,198	435,640	558,863	472,299	574,299		
平均年齢(歳)		41.2	43.3	34.5	57.7	40.4	37.0	
平均勤務年数(年)		5.4	7.8	10.5	36.0	13.2	10.6	

(3) 一般会計からの繰入金の状況

(単位：円)

ア 病院事業交付金

区 分	根拠法令	内 容	平成22年度	平成21年度	増 減	備 考
負担金 (3条)	地方公営企業法 第17条の2第1項 第1号及び第2号	看護師等養成所経費	26,436,000	26,436,000	0	
		救急医療確保経費	55,235,000	57,381,000	△ 2,146,000	
		救命救急センター経費	60,867,000	67,608,000	△ 6,741,000	
		保健衛生行政経費	26,520,000	26,520,000	0	
		集中管理治療経費	4,222,000	6,592,000	△ 2,370,000	
		放射線治療経費	10,117,000	10,618,000	△ 501,000	
		未熟児診療経費	88,343,000	90,668,000	△ 2,325,000	
		結核病床確保経費	106,042,000	107,111,000	△ 1,069,000	
		病理解剖経費	2,400,000	2,400,000	0	
		骨髄移植経費	14,303,000	14,585,000	△ 282,000	
		高密度看護経費	60,145,000	101,677,000	△ 41,532,000	
		リハビリテーション医療経費	42,749,000	43,357,000	△ 608,000	
		研究研修費	16,500,000	16,500,000	0	
		企業債償還利息	65,209,623	71,749,930	△ 6,540,307	
加配分	147,242,685	73,588,761	73,653,924			
	合 計	726,331,308	716,791,691	9,539,617		
補助金	地方公営企業法 第17条の3	共済費追加費用	178,121,000	181,640,000	△ 3,519,000	
		基礎年金公的負担金	0	0	0	
		児童手当特別給付	1,135,000	1,135,000	0	
		合 計	179,256,000	182,775,000	△ 3,519,000	
負担金 (4条)	地方公営企業法 第17条の2第1項 第2号	設備改良費	0	0	0	
		建設仮勘定	0	39,175,000	△ 39,175,000	
		資産購入費	0	0	0	
		企業債元金償還金	412,270,275	399,342,068	12,928,207	
		合 計	412,270,275	438,517,068	△ 26,246,793	
総 合 計			1,317,857,583	1,338,083,759	△ 20,226,176	

イ 病院事業交付金(地域活性化・経済危機対策臨時交付金分)

(単位：円)

区 分	根拠法令	内 容	平成22年度	平成21年度	増 減	備 考
負担金 (3条)	地方公営企業法 第17条の2第1項 第1号及び第2号	地上デジタル化対応事業	0	4,732,927	△ 4,732,927	
		公用車環境対応事業	15,455	44,120	△ 28,665	
		救急自動車更新事業	24,385	0	24,385	
		合 計	39,840	4,777,047	△ 4,737,207	
負担金 (4条)	地方公営企業法 第17条の2第1項 第1号及び第2号	公用車環境対応事業	1,101,597	1,501,623	△ 400,026	
		救急自動車更新事業	11,660,250	0	11,660,250	
		合 計	12,761,847	1,501,623	11,260,224	
総 合 計			12,801,687	6,278,670	6,523,017	

ウ 病院事業交付金(フレンドリー県有施設整備促進事業交付金分)

(単位：円)

区 分	根拠法令	内 容	平成22年度	平成21年度	増 減	備 考
負担金 (3条)	地方公営企業法 第17条の2第1項 第1号及び第2号	フレンドリー県有施設 整備促進事業	478,073	0	478,073	
		合 計	478,073	0	478,073	
総 合 計			478,073	0	478,073	

(4) 債務負担行為の状況

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	執行(支出)状況				備考	
		議決	期間	限度額		債務負担行為の期間					
						21年度までの 執行額	22年度執行額	23年度以降の 執行予定額	計		合計
A	円	円	円	円	円	円	円	円	A+B		
電子エックス線写真 処理装置(CRシステム) 賃借料	賃借	平成17年2月	平成18年度～ 平成23年度	72,395,000	71,164,800	0	46,690,560	12,237,120	12,237,120	71,164,800	71,164,800
	薬品 消耗品 賃借	平成17年10月	平成18年度～ 平成22年度	556,310,000	243,890,165	8,129,672	219,501,146	52,842,868	0	272,344,014	
外来棟・病棟カーテ ン賃借料	賃借	平成19年3月	平成19年度～ 平成23年度	21,455,000	12,443,815	0	7,301,767	2,552,124	2,589,924	12,443,815	12,443,815
	輸液ポンプ賃借料	平成19年3月	平成19年度～ 平成23年度	23,210,000	23,209,800	0	13,925,880	4,641,960	4,641,960	23,209,800	23,209,800
がん患者データベ ースシステム賃借料	賃借	平成19年3月	平成19年度～ 平成23年度	9,239,000	3,199,875	0	3,199,875	0	0	3,199,875	3,199,875
	病衣賃借料	平成19年12月	平成20年度～ 平成22年度	21,036,000	(単価契約) 患者1人につき @50/日	0	11,633,259	5,737,039	0	17,370,298	17,370,298
タオル等洗濯業務委 託	委託	平成19年12月	平成20年度～ 平成22年度	83,439,000	(単価契約) 洗面台1 @10/日外	0	54,693,487	28,684,600	0	83,378,087	83,378,087
	看護衣賃借料	平成20年3月	平成21年度～ 平成24年度	43,920,000	(単価契約) 1人分につき @73/日 外	0	13,486,870	11,013,910	18,101,290	42,602,070	42,602,070
シリジンプンプ賃借 料	賃借	平成20年3月	平成21年度～ 平成24年度	9,224,000	9,607,500	1,921,500	1,921,500	1,921,500	3,843,000	7,686,000	9,607,500
	ICカード賃借料	平成20年3月	平成21年度～ 平成25年度	3,259,000	2,772,000	323,400	554,400	554,400	1,339,800	2,448,600	2,772,000
医薬品・診療材料等 一括購入事業費	薬品				-	0	575,664,654	1,197,228,155	2,381,236,310	4,154,129,319	
	診療材料				-	0	528,377,861	1,135,843,987	2,258,467,974	3,922,689,822	
	委託	平成20年12月	平成21年度～ 平成24年度	8,207,515,000	90,578,313	0	12,939,759	25,879,518	51,759,036	90,578,313	8,207,509,932
	賃借				40,112,478	0	5,730,354	11,460,708	22,921,416	40,112,478	

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	執行(支出)状況				備考	
		議決	期間	限度額		設定年度 の執行額 A	債務負担行為の期間				合計 A+B
							21年度までの 執行額	22年度執行額	23年度以降の 執行予定額		
警備保障、夜間救急 受付及び電話交換 業務委託	委託	平成20年12月	平成21年度～ 平成23年度	91,875,000	0	22,224,300	22,224,300	22,226,400	66,675,000	66,675,000	
清掃作業等業務委 託	委託	平成20年12月	平成21年度～ 平成23年度	198,714,000	0	38,480,400	38,480,400	38,480,400	115,441,200	115,441,200	
ホルター心電図解析 業務委託料	委託	平成20年12月	平成21年度～ 平成23年度	6,369,000	0	1,762,425	1,558,725	1,672,125	4,993,275	4,993,275	
食器洗浄業務委託	委託	平成20年12月	平成21年度～ 平成23年度	45,726,000	0	8,016,120	8,016,120	8,016,120	24,048,360	24,048,360	
寝具類賃借料	賃借	平成21年9月	平成22年度～ 平成24年度	49,197,000	0	0	13,143,816	28,120,764	41,264,580	41,264,580	
本館耐震性向上事 業費	建設 仮勤 定	平成21年12月	平成22年度	1,532,728,000	0	194,250,000	811,286,100	1,005,536,100		建築	
					28,875,000	26,000,000	6,054,400	32,054,400	工事管理		
					63,388,000	0	73,388,500	73,388,500	電気		
					13,965,000	55,860,000	93,790,000	149,650,000	機械設備		
機能評価Ver.6.0認定 取得事業費	委託	平成21年12月	平成22年度	1,575,000	525,000	0	1,575,000	0	1,575,000	2,100,000	
放射線機器緊急整 備事業費	器機	平成21年12月	平成22年度	195,223,000	0	124,588,800	0	124,588,800			
	委託				0	1,071,000	0	1,071,000	143,231,550		
	工事				0	17,571,750	0	17,571,750			
節水装置賃借料	賃借	平成21年12月	平成22年度～ 平成26年度	7,665,000	0	0	1,148,238	4,592,952	5,741,190	5,741,190	
医療機器保守委託 (放射線機器)	委託	平成21年12月	平成22年度～ 平成26年度	100,695,000	0	0	20,118,000	80,472,000	100,590,000	100,590,000	
輸液ポンプ賃借料	賃借	平成21年12月	平成22年度～ 平成26年度	13,889,000	322,770	0	1,936,620	7,423,710	9,360,330	9,683,100	
臨床検査業務委託	委託	平成21年12月	平成22年度～ 平成25年度	124,352,000	0	0	27,476,689	82,430,067	109,906,756	109,906,756	

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	執行(支出)状況				備考		
		議決	期間	限度額		設定年度の 執行額 A	債務負担行為の期間				合計 A+B	
							21年度までの 執行額	22年度執行額	23年度以降の 執行予定額			計 B
放射線被爆線量検査測定委託	委託	平成21年12月	平成22年度～平成26年度	12,920,000	0	2,144,251	8,664,029	10,808,280	10,808,280			
医療ガス設備保守業務委託	委託	平成21年12月	平成22年度～平成26年度	12,235,000	0	2,236,500	8,946,000	11,182,500	11,182,500			
冷凍機保守業務委託	委託	平成21年12月	平成22年度～平成26年度	11,760,000	0	1,837,500	7,350,000	9,187,500	9,187,500			
電話交換設備保守委託	委託	平成21年12月	平成22年度～平成26年度	2,835,000	0	525,000	2,100,000	2,625,000	2,625,000			
ボイラー圧力缶整備業務委託	委託	平成21年12月	平成22年度～平成26年度	4,725,000	0	945,000	3,780,000	4,725,000	4,725,000			
昇降機保守業務委託	委託	平成21年12月	平成22年度～平成26年度	36,460,000	0	6,993,000	27,972,000	34,965,000	34,965,000			
R1浄化槽清掃保守業務委託	委託	平成21年12月	平成22年度～平成26年度	1,470,000	0	294,000	1,176,000	1,470,000	1,470,000			
消防設備点検業務委託	委託	平成21年12月	平成22年度～平成26年度	23,100,000	0	4,158,000	16,632,000	20,790,000	20,790,000			
発電機定期点検業務委託	委託	平成21年12月	平成22年度～平成26年度	1,995,000	0	378,000	1,512,000	1,890,000	1,890,000			
搬送設備保守業務委託	委託	平成21年12月	平成22年度～平成26年度	3,675,000	0	729,750	2,919,000	3,648,750	3,648,750			
空調機器・総合監視装置保守業務委託	委託	平成21年12月	平成22年度～平成26年度	35,175,000	0	6,930,000	27,720,000	34,650,000	34,650,000			
受変電設備点検業務委託	委託	平成21年12月	平成22年度～平成26年度	3,780,000	0	694,050	2,776,200	3,470,250	3,470,250			
回転ドア保守業務委託	委託	平成21年12月	平成22年度～平成26年度	1,895,000	0	366,660	1,466,640	1,833,300	1,833,300			
自動ドア保守業務委託	委託	平成21年12月	平成22年度～平成26年度	1,825,000	0	341,040	1,364,160	1,705,200	1,705,200			
無停電装置保守点検業務委託	委託	平成21年12月	平成22年度～平成26年度	3,150,000	0	619,500	2,478,000	3,097,500	3,097,500			
院内緑化鉢賃借料	賃借	平成21年12月	平成22年度～平成26年度	4,990,000	0	976,500	3,906,000	4,882,500	4,882,500			

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	執行(支出)状況				備考	
		議決	期間	限度額		設定年度の 執行額 A	債務負担行為の期間				合計 A+B
							21年度までの 執行額	22年度執行額	23年度以降の 執行予定額		
トイレ芳香洗浄システム賃借料	賃借	平成21年12月	平成22年度～平成26年度	1,715,000	1,622,250	0	324,450	1,297,800	1,622,250	1,622,250	
緑化管理業務委託	委託	平成21年12月	平成22年度～平成26年度	3,850,000	3,832,500	0	766,500	3,066,000	3,832,500	3,832,500	
環境測定業務委託	委託	平成21年12月	平成22年度～平成26年度	2,205,000	1,155,000	0	231,000	924,000	1,155,000	1,155,000	
製氷機賃借料	賃借	平成21年12月	平成22年度	21,000	0	0	0	0	0	0	
放射線機器保守委託(アソキオ・カンカマ)	委託	平成22年3月	平成22年度～平成28年度	46,431,000	46,410,000	0	0	46,410,000	46,410,000	46,410,000	
無音テレビ賃借料	賃借	平成22年11月	平成23年度～平成27年度	8,632,000	7,875,000	0	0	7,875,000	7,875,000	7,875,000	
患者支払窓口釣銭機賃借料	賃借	平成22年11月	平成23年度～平成27年度	8,300,000	7,509,600	0	0	7,509,600	7,509,600	7,509,600	
タオル等洗濯業務委託	委託	平成22年11月	平成23年度～平成25年度	91,002,000	(単価契約) 洗面台 @10/日 外	0	0	86,807,542	86,807,542	86,807,542	
病衣賃借料	賃借	平成22年11月	平成23年度～平成27年度	20,202,000	(単価契約) 患者1人につき @50/日	0	0	18,983,790	18,983,790	18,983,790	
検査室機器に係る 試薬・消耗品	薬品	平成23年2月	平成23年度	100,721,000	79,270,707	0	0	79,270,707	79,270,707	79,270,707	
	診療材料					0	0	18,379,293	18,379,293	18,379,293	
合計				11,864,079,000	2,571,016,084	18,399,064	3,132,101,997	6,409,047,043	11,293,117,669	11,311,516,733	

国補 単 別	科目 (目)	工事名	当初契約		工 期	入札等年月 (契約保証金 納付等年月日)	請 負 人	支 出 状 況		実 地 完 成 年 月 日	変 更 (解 除) の 理 由 ・ 内 容	備 考		
			設計額	契約額				年 月 日	金 額					
			(起工年月日) 設計額	(契約年月日) 契約額										
県	経費	中央病院救命 救急センター 機能向上工事 (建築)	(H22.5.7)	(H22.6.11)	H22.6.11	H22.6.8	清水・やま ごう特定建 設工事共同 企業体	完	H23.4.28	3,953,250	H23.3.15	運用のため改 修範囲を削減	別途施工中の工 事箇所と重複し不 可分のため、この 業者と随契	
			(H23.3.11)	(H23.3.14)	H22.6.11	(H22.6.11)								
			(変更年月日) 設計額	(変更年月日) 契約額	~H23.3.15	随意契約								
		中央病院救命 救急センター 機能向上工事 (電気設備)	(H22.5.7)	(H22.6.17)	H22.6.17	H22.6.8	(株)吉備総 合電設	完	H23.4.28	4,489,800	H23.3.15	H23.3.24		別途施工中の工 事箇所と重複し不 可分のため、この 業者と随契
			(H23.3.11)	(H23.3.14)	H22.6.17	(H22.6.10)								
			(変更年月日) 設計額	(変更年月日) 契約額	~H23.3.15	随意契約								
		中央病院救命 救急センター 機能向上工事 (機械設備)	(H22.5.7)	(H22.6.17)	H22.6.17	H22.6.8	木谷電機 (株)	前	H22.7.9	1,000,000	H23.3.15	H23.3.24	天井改修に伴 い空調設備を更 新	別途施工中の工 事箇所と重複し不 可分のため、この 業者と随契
			(H23.3.11)	(H23.3.14)	H22.6.17	(H22.6.10)								
			(変更年月日) 設計額	(変更年月日) 契約額	~H23.3.15	随意契約								
		中央病院分岐 室エアコン設 備改修工事	(H22.5.27)	(H22.6.24)	H22.6.24	H22.6.15	木谷電機 (株)	前	H22.7.9	3,310,000	H22.8.25	H22.9.6		
			(H22.8.20)	(H22.8.24)	H22.6.24	(H21.6.18)								
		中央病院病室 内装他改修工 事	(H22.8.30)	(H22.9.17)	H22.9.21	H22.9.16	(有)河原工 業	前	H22.10.8	2,170,000	H23.3.11	H23.3.14		
(H23.3.3)	(H23.3.4)		~H23.3.15	(H22.9.17)										
中央病院女性 医師仮泊室改 修工事	(H23.2.22)	(H23.3.3)	H23.3.3	H23.3.1	西原工業 (株)	完	H23.4.28	1,249,500	H23.3.25	H23.3.28				
	(H23.3.3)	(H23.3.3)	~H23.3.25	(H23.3.3)										
中央病院本館 屋上防水更新 工事(第二期)	(H22.11.1)	(H22.11.29)	H22.11.30	H22.11.19	(有)毛利商 店	前	H22.12.10	2,830,000	H23.3.15	H23.3.24				
	(H23.3.10)	(H23.3.11)	~H23.3.15	(H22.11.25)										
最終契約金額 が100万円未 満のもの														
目計									0					
県	設備 改良費	中央病院血管 撮影室改修工 事(建築)	(H22.6.15)	(H22.7.5)	H22.7.5	H22.7.1	(有)河原工 業	前	H22.7.23	2,820,000	H22.8.25			
			(H22.8.19)	(H22.8.24)	~H22.8.25	(H22.7.5)								
			(変更年月日) 設計額	(変更年月日) 契約額	~H22.8.25	限定公募								
		中央病院血管 撮影室改修工 事(電気設 備)	(H22.6.15)	(H22.7.5)	H22.7.5	H22.7.1	キハラ電気 工事(有)	完	H22.9.24	5,279,400	H22.8.25	H22.8.31		
			(H22.8.19)	(H22.8.24)	H22.7.5	(H22.7.5)								
			(変更年月日) 設計額	(変更年月日) 契約額	~H22.8.25	限定公募								
		中央病院血管 撮影室改修工 事(機械設 備)	(H22.6.15)	(H22.7.5)	H22.7.5	H22.7.1	大成メンテ リング(株)	前	H22.7.23	1,200,000	H22.8.25	H22.8.31	装置仕様に対 応するため冷房 能力増設等変更	
			(H22.8.13)	(H22.8.24)	~H22.8.25	(H22.7.2)								
		中央病院受電 設備改修工 事	(H22.9.13)	(H22.10.4)	H22.10.5	H22.9.30	シグマ電気 (株)	完	H23.2.10	5,155,500	H22.12.15	H22.12.20		
			(H22.8.13)	(H22.8.24)	~H22.12.15	(H22.10.1)								
		最終契約金額 が100万円未 満のもの												
		目計									0			
国補	建設仮 勘定	鳥取県立中央 病院本館耐震 補強工事(建 築)	(H22.2.15)	(H22.3.31)	H22.3.31	H23.3.24	清水・やま ごう特定建 設工事共同 企業体	前	H22.5.21	(194,250,000)	H23.5.20	繰越	H23.5.20まで 781,286,100円	
			(H22.11.9)	(H22.11.18)	~H23.3.15	(H23.3.31)								
		鳥取県立中央 病院本館耐震 補強工事(電 気設備)	(H22.3.4)	(H22.3.30)	H22.3.30	H23.3.25	(株)吉備総 合電設	前	H22.5.14	(55,860,000)	H23.5.20	繰越	H23.5.20まで 63,388,500円	
			(H23.3.15)	(H23.3.15)	~H23.3.15	(H23.3.30)								
		鳥取県立中央 病院本館耐震 補強工事(機 械設備)	(H22.3.4)	(H22.3.31)	H22.3.31	H23.3.25	木谷電機 (株)	前	H22.5.14	(55,860,000)	H23.5.20	繰越	H23.5.20まで 83,790,000円	
(H23.3.14)	(H23.3.14)	~H23.3.15	(H23.3.30)											
最終契約金額 が100万円未 満のもの														
目計									0					
合計									306,519,150					

(6) 委託料・諸会費支出状況 (単位：円)

予算科目 (目)	国 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初		契 約		人 札 等 年 月 日 (契 約 保 証 金 納 付 等 年 月 日)	支 出 年 月 日	支 出 金 額	備 考
				予 定 価 格	契 約 年 月 日	契 約 期 間	契 約 形 態				
経費	単 県	タオル等洗濯業務委 託	水野商事(株)	82,154,184	(20.4.1)	20.4.1~	20.3.11	精	28,684,600	品目の追加	
				81,967,861	(20.4.1)	23.3.31	(免除)				
		内視鏡ファイバース コープ洗浄業務	水野商事(株)	(21.6.1)	(20.4.1)	20.4.1~	22.4.30外	精	2,444,400		
				2,444,400	(22.4.1)	23.3.31	22.4.30外				
		検査業務	株式会社IL・IL	1,5AG 外	(22.3.18)	22.4.1~	22.3.9	精	24,492,085	項目の追加 単価の増額	
				115,174,500	(22.3.18)	26.3.31	(免除)				
		検査業務	株式会社IL・IL	77カカトニ 2,880円/件	(23.3.3)	22.4.1~	22.4.30外	精	576,030	項目の追加	
				JAK2遺伝子変異解析 30,000	(22.3.18)	26.3.31	(免除)				
		検査業務	株式会社IL・IL	(22.12.29)	(22.12.29)	22.4.1~	22.4.30外	精	971,145	項目の追加	
				EGFR遺伝子変異解析 19,950円/件	(22.3.18)	26.3.31	(免除)				
		一般廃棄物(可燃 物)処理業務	株式会社玉川	172円/10kg	(22.10.22)	22.4.1~	22.4.30外	精	1,974,733		
				HPV核酸同定 3,000円/件	(22.10.22)	26.3.31	指・随				
		産業廃棄物(医療薬 物等)収集・運 搬及び処分業務	千代工業(有)	20円/kg	(22.4.1)	22.4.1~	22.3.29	精	321,636		
				7,350円/m3	(22.4.1)	23.3.31	(免除)				
		産業廃棄物収集・運 搬及び処分業務	三光(株)	40,000円/2t車外	(22.5.31)	22.4.1~	22.3.24	精	6,467,979	(新規)	
				40,000円/2t車外	(22.5.31)	22.6.10	(免除)				
		産業廃棄物処理業務	産業			22.6.8	22.6.8	精	378,000		

予算科目 (目)	国 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初 契 約			契 約			人 札 等 年 月 日 (契約保証金 納付等年月 契約形態 (当初) 履行検査 年月日)	支出の状況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	(契約年月日) 契約額	契 約 期 間	契 約 期 間	契 約 期 間		支 出 区 分	支 出 年 月 日	支 出 金 額	
経費	単 県	ホルター一心電図解析 業務	(有)カド'イ カ	6,243,300	(21.4.1) 6,243,300 (単価契約)	21.4.1~ 24.3.31	21.3.25 (免除)	22.4.30外 指	精	22.5.28外	1,558,725			
		小児用人工呼吸器 7-カ'750保守点検業 務	小西医療器 (株)鳥取営業 所	705,600	(23.3.2) 703,500	23.3.2~ 23.3.31	23.2.24 (免除)	23.3.31 指	23.4.28	精	23.4.28	703,500		
		血液ガスシステム保 守点検業務	小西医療器 (株)鳥取営業 所	967,050	(22.9.30) 966,000	22.9.30~ 23.3.31	22.9.24 (免除)	22.10.3外 指	23.4.28	精	23.4.28	966,000		
		乳房用X線診断装置 保守点検業務	(株)日立'イ コ 山(株)営業所	420,000	(22.4.1) 420,000	22.4.1~ 23.3.31	22.3.30 (免除)	22.10.3外 指	22.9.24外	精	22.9.24外	420,000		
		ステラッド100S保守 業務	小西医療器 (株)鳥取営業 所	1,134,000	(22.9.14) 1,123,500	22.9.14~ 23.3.31	22.9.9 (免除)	22.11.16外 指	23.2.28外	精	23.2.28外	1,123,500		
		人工呼吸器ザビーナ 保守点検業務	小西医療器 (株)鳥取営業 所	2,310,000	(22.10.14) 2,310,000	22.10.14~ 23.3.31	22.10.4 (免除)	23.3.22 指	23.4.28	精	23.4.28	2,310,000		
		人工呼吸器servo i保 守点検業務	フジ'電子 山販売(株)鳥 取出張所	273,000	(22.5.10) 273,000	22.5.10~ 23.3.31	22.5.10 (免除)	22.9.22外 指	22.10.22外	精	22.10.22外	273,000		
		マットレス洗濯加工 業務	マキ'ヤク リン	1,050円/枚	(22.4.1) 1,050円/枚	22.4.1~ 23.3.31	22.3.24 (免除)	22.4.30外 指	22.5.28外	精	22.5.28外	312,900		
		医療機器操作立会業 務	小西医療器 (株)鳥取営業 所	226,380	(22.4.1) 226,380	22.4.1~ 23.3.31	22.3.29 (免除)	23.3.31 指	23.4.28	精	23.4.28	226,380		
		医療機器操作立会業 務	(有)フ'イ ク	504,000	(22.4.1) 504,000	22.4.1~ 23.3.31	22.3.29 (免除)	23.3.31 指	23.4.28	精	23.4.28	504,000		
		医療機器操作立会業 務	日本フ'イ ク 大阪営業 所	経皮的 3,200円/件外 経皮的 3,200円/件外	(22.4.1) 3,200円/件外	22.4.1~ 23.3.31	22.3.30 (免除)	22.9.30外 指	22.11.19外	精	22.11.19外	204,960		

予算科目 (目)	国補 単別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初		契約		人札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 契約形態 契約形態 (当初)	完了年月日 履行検査 年月日	支出の状況		備考	
				予定価格 変更	(契約年月日) 契約額	契約 期間	契約 期間			支出 年月日	金額		
経費	単県	I A B P コンソール 908型保守点検業務	宮野医療器 株式会社 鳥取営業所	241,500	(22.10.6) 241,500	22.10.6~ 23.3.31	22.9.30 (免除)	22.12.14外	精	23.2.4外	241,500		
							随	22.12.14外					
		生体情報モニター保 守	小西医療器 株式会社 鳥取営業所	1,113,000	(22.10.14) 1,102,500	22.10.14~ 23.3.31	22.10.8 (免除)	指	23.2.21	精	23.4.28	1,102,500	
							随	23.2.21					
		核磁気共鳴断層撮影 装置保守業務	GEヘルスケア 株式会社 鳥取営業所	51,555,000	(22.3.31) 51,450,000	22.4.1~ 27.3.31	22.3.29 (免除)	随	22.5.15外	精	22.7.23外	10,290,000	当該機器を購入した業者であ り、77カ-77を行っていている業者で あるため。
							随	22.5.15外					
		保育器保守点検業務	小西医療器 株式会社 鳥取営業所	525,000	(23.2.9) 525,000	23.2.9~ 23.3.31	23.2.7 (免除)	随	23.3.4	精	23.4.28	525,000	
							随	23.3.4					
		人工呼吸器LTVI200保 守点検業務	宮野医療器 株式会社 鳥取営業所	333,900	(22.9.15) 317,205	22.9.15~ 23.3.31	22.9.13 (免除)	随	23.1.13	精	23.3.31	317,205	(新規)
							随	23.1.13					
		人工呼吸器BIPAP Vision保守点検業務	宮野医療器 株式会社 鳥取営業所	692,580	(22.10.6) 657,951	22.10.6~ 23.3.31	22.9.30 (免除)	随	22.12.28	精	23.1.31	657,951	(新規)
							随	22.12.28					
全身麻酔装置Fabius plus保守点検業務	成和産業株 株式会社 鳥取営業所	278,250	(23.3.10) 277,200	23.3.10~ 23.3.31	23.3.7 (免除)	随	23.3.23	精	23.4.28	277,200	(新規)		
					随	23.3.23							
新生児用人工呼吸器 Babylog8000plus保守 点検業務	小西医療器 株式会社 鳥取営業所	35,700	(23.3.2) 354,900	23.3.2~ 23.3.31	23.2.24 (免除)	随	23.3.25	精	23.4.28	354,900	(新規)		
					随	23.3.25							
麻酔器・人工呼吸器 保守点検業務	小西医療器 株式会社 鳥取営業所	924,000	(23.2.9) 892,500	23.2.9~ 23.3.31	23.2.7 (免除)	随	23.3.4	精	23.4.28	892,500	(新規)		
					随	23.3.4							
検査機器保守業務	小西医療器 株式会社 鳥取営業所	1,260,000	(23.2.1) 1,260,000	23.2.1~ 23.3.31	23.1.28 (免除)	随	23.3.31	精	23.4.28	1,260,000	(新規) 再度の入札に付し落札者がな いとき		
					随	23.3.31							
複写機保守	株式会社 カク・イー	924,798	(21.12.16) モ/加(白黒) 2.1円/枚 外 (22.1.8)	21.12.16~ 26.12.31	21.11.25 (免除)	随	22.4.30外	精	22.5.28外	476,172	機器交換による器械番号の更 更		
					随	22.4.30外							

予算科目 (目)	国補 単 別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付年月 契約形態 (当初)	支出の状況			備考	
				予定価格	契約年月日 (契約額)	契約 期間		完了年月日	支出 年月日	金額		
経費	単 県	病院機能評価に 関する業務委託	(財)日本医 療機能評価 機構	変更	(22.1.15) 2,100,000	22.1.15~ 23.3.31	—	—	前	1,575,000		
				—			—					
		病院機能評価認定取 得支援・模擬審査業 務	株式会社 ユアーズ プレーン	500,000	(22.8.17) 420,000	22.8.18~ 22.9.30	—	22.9.8	精	22.10.15	420,000	(新規)
				21円/kg	(22.4.1) 21円/kg	22.4.1~ 23.3.31	随	22.9.8	精	22.5.28	985,896	(新規)
		一般廃棄物(生ご み)処理業務委託	因幡環 境整備 機構	@1,218/h	(22.4.1) @1,218/h	22.4.1~ 23.3.31	随	22.4.30外	精	22.5.21外	1,848,617	
				118,699,602	(22.4.1) 118,699,602	22.4.1~ 23.3.31	随	22.4.30外	精	22.5.28外	118,699,602	他に当業務を委託する 者がいないため
		外来診療等クラーク 業務	ニチイ学 館	28,634,760	(22.4.1) 28,634,760	22.4.1~ 23.3.31	随	22.4.30外	精	22.5.28外	28,634,760	他に当業務を委託する 者がいないため
				6,552,000	(22.4.1) 6,552,000	22.4.1~ 23.3.31	随	22.4.30外	精	22.5.28外	6,552,000	他に当業務を委託する 者がいないため
		医療情報管理業務	ニチイ学 館	759,150	(22.9.8) 759,150	22.9.8~ 23.3.20	随	23.3.20	精	23.4.28	759,150	(新規)
				252,000	(23.3.30) 252,000	23.3.30~ 23.3.31	随	23.3.31	精	23.4.28	252,000	(新規)
		医療費債権回収業務	弁護士法人 開明法律事 務所	—	(20.3.25) 回収金額の31.5%	22.4.1~ 23.3.31	随	22.5.24外	精	22.5.28外	1,834,143	平成19年度から継続し て回収しているため
				—			随	22.5.24外	精	22.5.28外	1,834,143	
歯科レセプトシステ ム(電子請求対応 版)追加導入費用	(株)ソフ トウェア・ サービス	759,150	(22.9.8) 759,150	22.9.8~ 23.3.20	随	23.3.20	精	23.4.28	759,150	(新規)		
		252,000	(23.3.30) 252,000	23.3.30~ 23.3.31	随	23.3.31	精	23.4.28	252,000	(新規)		
調定表(Nip001TKG) 対応費用	(株)ソフ トウェア・ サービス	18,433,800	(22.4.1) 18,433,800	22.4.1~ 23.3.31	随	22.6.30外	精	22.7.30外	18,433,800	システム開発者であり、その アプリケーション保守は同社 しか行えないため		
		—			随	22.6.30外	精	22.7.30外	18,433,800			

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初		約 契		入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 契約形態 (当初)	支出の状況			備 考
				予定価格 変更	(契約年月日) 契約額 (契約最 終)	契 期 間	契 期 間		完了年月日 履行検査 年月日	支 出 年 月 日	金 額	
経費	単 県	鳥取県立中央病院総 合医療情報システム ハード機器等保守管 理業務	(株)ケー・ オウ・エイ	9,322,110	(22.4.1) 9,314,760	22.4.1~ 23.3.31	22.3.25 (免除)	22.6.30外	精	22.7.30外	9,314,760	電子カルテ機器メーカーの県 内唯一の特約店であるため
				随	随	22.6.30外						
		鳥取県立中央病院物 流システム保守管理 業務	トリオシス テムプラン ズ(株)	1,260,000	(22.4.1) 1,260,000	22.4.1~ 23.3.31	22.3.25 (免除)	22.9.30外	精	22.10.29外	1,260,000	システム開発者であり、その 保守は同社しか行えないため
				随	随	22.9.30外						
		PDP患者案内板保 守管理業務	パイオニア マーケタイ ング(株)	573,300	(22.4.1) 573,300	22.4.1~ 23.3.31	22.3.25 (免除)	23.3.31	精	23.4.28	573,300	パナソニック(株)が機器を 納入・設定し、同社以外では 保守が行えないため
				随	随	23.3.31						
		内視鏡・超音波画像 情報システム保守管 理業務	富士フイル ムメティカ ル(株)	2,205,000	(22.4.1) 2,205,000	22.4.1~ 23.3.31	22.3.25 (免除)	22.9.30外	精	22.10.29外	2,205,000	システム開発者であり、その 保守は同社しか行えないため
				随	随	22.9.30外						
		総合画像情報システ ム保守管理業務	東芝メテ ィカルシステ ムズ(株)鳥 取出張所	12,684,000	(22.4.1) 12,557,685	22.4.1~ 23.3.31	22.3.25 (免除)	22.9.30外	精	22.10.29外	12,557,685	システム開発者であり、その 保守は同社しか行えないため
				随	随	22.9.30外						
		鳥取県立中央病院総 合医療情報システム ネットワーク保守管 理業務	ユタカイン テグレン ション(株)	3,940,440	(22.4.1) 3,940,440	22.4.1~ 23.3.31	22.3.25 (免除)	22.6.30外	精	22.7.30外	3,940,440	エフエフイー(株)が機器を 納入・設定し、同社以外では 保守が行えないため
				随	随	22.6.30外						
		輸血システム保守管 理業務	成和産業 (株)鳥取 業所	1,260,000	(22.4.1) 1,260,000	22.4.1~ 23.3.31	22.3.25 (免除)	22.6.30外	精	22.7.30外	1,260,000	システム開発者であり、その 保守は同社しか行えないため
				随	随	22.6.30外						
		生体情報システム保 守管理業務	日本光電中 国四国(株) 東中国支社	2,520,000	(22.4.1) 2,520,000	22.4.1~ 23.3.31	22.3.25 (免除)	22.9.30外	精	22.10.29外	2,520,000	システム開発者であり、その 保守は同社しか行えないため
				随	随	22.9.30外						
心電図システム保守 管理業務	日本光電中 国四国(株) 東中国支社	1,680,000	(22.4.1) 1,680,000	22.4.1~ 23.3.31	22.3.25 (免除)	22.9.30外	精	22.10.29外	1,680,000	システム開発者であり、その 保守は同社しか行えないため		
		随	随	22.9.30外								
自動再来受付システ ム保守業務	日本デー ター カード(株) 大阪支店	498,960	(22.4.1) 498,960	22.4.1~ 23.3.31	22.3.25 (免除)	23.3.31	精	23.4.28	498,960	日本データー(株)が機器を納 入・設定し、同社以外では保 守が行えないため		
		随	随	23.3.31								
診察券発行システム 保守管理業務	日本デー ター カード(株) 大阪支店	266,700	(22.4.1) 266,700	22.4.1~ 23.3.31	22.3.25 (免除)	23.3.31	精	23.4.28	266,700	日本データー(株)が機器を納 入・設定し、同社以外では保 守が行えないため		
		随	随	23.3.31								

予算科目 (目)	国 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 契約形態 (当初)	完了年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考	
				予定価格 変更	(契約年月日) 契約額	契約 期間			支出 年月日	金額			
経費	単 県	食器洗浄業務委託	山陰リホン サプライ (株)	33,755,400	(21.3.31) 24,048,360	21.4.1~ 24.3.31	21.3.25 (免除)	22.4.30	22.5.28外	8,016,120	債務負担行為 H21~H23		
							指	22.4.30					
		放射線被曝線量検査 測定委託	長瀬ランダ ウア(株)	10,919,790	(22.4.1) @425/個外	22.4.1~ 27.3.31	22.3.5 (免除)	22.9.30外	22.10.29外	2,144,251	(新規) 債務負担行為 H22~H26		
							指	22.9.30外					
		清掃作業委託	(株)サンメ ンテナス	158,560,500	(21.3.25) 115,441,200	21.4.1 ~24.3.31	21.3.17 (免除)	22.4.30外	22.5.28外	38,480,400	債務負担行為 H21~H23		
							一般	22.4.30外					
		鳥取県立中央病院警備保 障・夜間等救急受付等業 務委託	富士綜合警 備保障(株)	73,500,000	(21.3.31) 66,675,000	21.4.1 ~24.3.31	21.3.17 (免除)	22.4.30外	22.5.21外	22,224,300	債務負担行為 H21~H23		
					(21.12.28) @13,600/人外	21.5.18 ~22.1.31	一般	22.4.30外					
		冷凍機保守委託	三洋電機 サービス (株)中四国 支店	9,573,900	(22.4.30) 9,187,500	22.5.1 ~27.3.31	22.4.27 (免除)	22.5.31外	22.6.25外	1,837,500	(新規)債務負担行為H22~H26 製造者又は指定保守業者でなければ技 術的に保守業務は出来ず取替部品等も 特別費で指定保守業者しか修理できな いため		
							随	22.5.31外					
		電話構内交換設備保 守委託	鳥取通信工 業(株)	2,832,900	(22.3.31) 2,625,000	22.4.1 ~27.3.31	22.3.19 (免除)	22.9.30外	22.10.29外	525,000	(新規) 債務負担行為 H22~H26		
							指	22.9.30外					
医療ガス設備保守委 託	(株)相互物 産	11,184,600	(22.3.31) 11,182,500	22.4.1 ~27.3.31	22.3.25 (免除)	22.11.30 外	22.12.28外	2,236,500	(新規) 債務負担行為 H22~H26				
					指	21.11.30 外							
ボイラー圧力缶 整備委託	大和設備 (株)本社営 業部	4,725,000	(22.4.28) 4,725,000	22.4.28 ~26.6.20	22.4.19 (免除)	22.6.30	22.7.30	945,000	(新規) 債務負担行為 H22~H26				
					指	22.6.30							
昇降機保守委託	三菱電機 テクノ サービス (株)	36,330,000	(22.3.31) 34,985,000	22.4.1 ~27.3.31	22.3.19 (免除)	22.4.30外	22.5.28外	6,993,000	(新規) 債務負担行為 H22~H26				
					指	22.4.30外							
R I 浄化槽清掃保守 委託	(株)千代田 テクノ 大阪営業所	1,470,000	(22.9.3) 1,470,000	22.9.3 ~26.11.30	22.8.27 (免除)	22.10.25	22.11.12	294,000	(新規)債務負担行為H22~H26 競争入札参加資格を得る際において唯一 の登録業者でありかつ本設備の製造者で 本設備を熟知し保守点検の技術を有す る者であるため				
					随	22.10.25							
消防設備点検委託	(株)吉備 合電設	22,470,000	(22.3.31) 20,790,000	22.4.1 ~27.3.31	22.3.19 (免除)	22.9.30外	23.4.28外	4,158,000	(新規) 債務負担行為 H22~H26				
					指	22.9.30外							

予算科目 (目)	国補 単費の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初		契 約		人 札 等 年 月 日 (契約保証金 納付等年月 契約形態 (当初))	完了年月日		支出の状況			備 考
				予定価格 変更	契約年月日 契約額 契約(最終)	契 約 期 間	契 約 期 間		契 約 形 態 (当初)	履行検査 年月日	支 出 区 分	支 出 年 月 日	金 額	
経費	単費	緑化管理委託	(株)鳥取グ リーン	3,843,000	(22.12.6) 3,129,000 (23.2.18)	22.12.6 ~26.12.28	22.11.26 (免除)	23.3.30	精	23.4.28	766,500	(新規) 債務負担行為 H22~H26		
				1,817,550	(22.3.31) 1,705,200	22.4.1 ~27.3.31	22.3.23 (免除)	22.6.30外	精	22.7.30外	341,040	(新規) 債務負担行為H22~H26 ナブコドリアは製造者以外 では自動ドリアの電子的な設定変更及び 調整等が出来ないため		
		自動ドリア保守委託	ナブコドリア (株)鳥取管 業所	1,995,000	(22.3.31) 1,890,000	22.4.1 ~27.3.31	22.3.23 (免除)	23.3.31	22.9.30外	精	23.4.28	378,000	(新規)債務負担行為H22~H26 ヤンマー製の製品であり、装置の構造 等は熟知しており、ヤンマー製の装置 取替の部品等を容易に調達することが できる者であるため	
				3,657,150	(22.3.31) 3,648,750	22.4.1 ~27.3.31	22.3.23 (免除)	22.9.30外	精	22.10.29 外	729,750	(新規)債務負担行為H22~H26 シーメンス社製であり、専門の技術者 を有して製品のソフトウェア、ハード ウェア、消耗部品等も容易に調達可能 な者であるため		
		搬送設備保守点検委 託	(株)S&S エンジニア リング大 阪営業所	35,175,000	(22.4.28) 34,650,000	22.4.28 ~27.3.31	22.4.19 (免除)	指	22.9.30外	精	22.10.29外	6,930,000	(新規) 債務負担行為 H22~H26	
				3,769,500	(22.3.31) 3,470,250	22.4.1 ~27.3.31	22.3.19 (免除)	22.6.30外	精	22.7.30外	694,050	(新規) 債務負担行為 H22~H26		
		受・変電設備点検委 託	(財)中国電 気保安協会	1,894,200	(22.3.31) 1,833,300	22.4.1 ~27.3.31	22.3.25 (免除)	22.6.30外	精	22.7.30外	366,660	(新規)債務負担行為H22~H26 日電社製であり、本製品の販 売、保守を行っているところは、業務 提携を結んでいるYKKAP株式 のみであるため		
				3,146,850	(22.3.31) 3,097,500	22.4.1 ~27.3.31	22.3.23 (免除)	22.9.30外	精	22.10.29外	619,500	(新規)債務負担行為H22~H26 デンセイ、ラング株式会社製で同社か ら事業の承接を仰いだ富士電機シス テムズ株式会社のみ点検が可能である ため		
		無停電電源装置保守 点検委託	(株)鳥取県 産業環境協 会	1,470,000	(22.12.13) 1,155,000	22.12.13 ~27.3.20	22.12.2 (免除)	指	23.3.20	精	23.4.22	231,000	(新規) 債務負担行為 H22~H26	
				856,800	(22.4.1) 850,500	22.4.1 ~23.3.31	22.3.25 (免除)	23.3.31	精	23.4.28	850,500	(新規)		
		無菌室保守点検委託	小西医療器 (株)鳥取管 業所	696,150	(23.2.18) 241,500	23.2.18 ~23.3.15	23.2.17 (免除)	23.3.15	23.3.15	精	23.4.1	241,500	(新規)	

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手	当 初 契 約			人札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 契約形態 (当初) 23.12.3 (免除) 随	完了年月日 履行検査 年月日 22.12.31 外 23.1.14外	支出の状況			備 考
				予定価格	契約年月日 (契約年月日) 契約額 (契約年月日) 契約額 (22.12.6) @33,600円/時間	契 約 期 間 (契 約 期 間 契 約 期 間 22.12.6 ~23.3.31			支 出 年 月 日	支 出 金 額		
経費	単 県	除雪作業委託	(有)湯川建 設	@33,705円/時間		随	23.1.14外	精	23.1.31外	3,001,530	(新規)	
		玄関付近除雪作業委 託	(株)サメ ンテナンス	@2415円/時間		随	23.1.5外	精	23.1.28外	249,952	(新規)	
目計										5,604,769		
目計										457,607,904		
設 備 改 良 費	単 県	中央病院血管撮影室 改修工事実施設計委 託業務	(有)尾崎設 計	1,254,750	(22.5.19) 1,071,000 ~22.6.10	22.5.10 (免除) 随	22.6.10 22.6.14	精	22.7.9	1,071,000	(新規)	
目計										1,071,000		
建 設 仮 勘 定	国 補	中央病院本館耐震補 強工事に伴う工事監 理業務	(株)伊藤喜 三郎建築研 究所	29,268,750	(22.3.30) 28,875,000 (23.3.30) 3,179,400 ~23.5.31	22.3.29 (免除) 随	22.6.30外 22.6.30外	精	22.7.30外	26,000,000		鳥取県立中央病院本館耐震補強 工事の委託設計者であること 委託設計者であり、他の者では 設計意図の正確や円滑な工事監 理が困難であるため
目計										1,328,475		
目計										27,328,475		
合計										486,007,379		

イ 諸会費

(単位：円)

名称	支出金額	内消費税額	支出先	備考
全国自治体病院協議会費	286,580	0	(社)全国自治体病院協議会	
日本病院会費	182,020	0	(社)日本病院会	
鳥取県医師会費及び東部医師会費	370,000	0	鳥取県東部医師会	
日本産婦人科医会費	112,000	0	日本産婦人科医会鳥取県支部	
鳥取県臨床研修指定病院協議会費	300,000	0	鳥取県臨床研修指定病院協議会	
支出額が10万円未満のもの	253,000	2,857		
合計	1,503,600	2,857		

(7) その他の収入支出の状況

ア その他医業収益

(単位：円)

収入区分	収入金額	内消費税額	収入先	備考
文書料	39,570,720	1,852,285	患者等	
病衣貸与	5,797,542	258,162	同上	
電話代	52	2	同上	
分娩セット等	11,008,471	0	同上	
診察券	102,000	4,590	同上	
諸材料	767,473	36,488	同上	
ガスリー(新生児先天性代謝異常等検査)	368,200	0	同上	
その他	22,516,566	924,188	同上	
合計	80,131,024	3,075,715		

イ その他医業外収益

(単位：円)

収入区分	収入金額	内消費税額	収入先	備考
古紙売却	401,310	19,110	(有)東部資源リサイクル	
小計(不用品売却収益)	401,310	19,110		
公衆電話手数料	144,276	7,814	西日本電信電話(株)	
レンタルテレビ手数料	1,067,441	50,825	総合メディカル(株)	
行政財産使用料(電柱等)	46,500	0	西日本電信電話(株)、中国電力(株)鳥取営業所	
行政財産使用料(建物)	3,399,480	161,880	(株)光洋、水野商事(株)、(株)山陰合同銀行、(株)鳥取銀行 外	
行政財産使用料(冷暖房費)	4,251,058	202,421	鳥取看護専門学校 外	
行政財産使用料(駐車場)	30,250,456	1,440,327	病院職員、福祉保健局他職員、病院内民間業者職員 外	
行政財産使用料(駐車場)	12,809	609	鳥取県障害者就労事業振興センター	
行政財産使用料(土地使用)	119,243	0	(株)高千穂	
給湯使用料	776,464	36,952	光洋 外	
公舎貸付料(駐車場含む)	4,454,400	30,279	医師18名	
病院における危害情報資料提供に伴う経費	1,000,000	47,619	独立行政法人国民生活センター	
診療、検診業務派遣費	4,015,278	191,174	鳥取市 外	
不在者投票手数料	142,492	6,785	鳥取市 外	
実習経費	587,500	27,967	鳥取大学 外	
医薬品臨床研究受託収入	1,857,500	88,452	ワイス(株) 外	
清涼飲料水等自動販売機取扱手数料	9,236,925	439,848	(株)アベックス	
売店施設利用料	8,980,749	427,650	光洋(株)	
施設利用料(理容・美容・商友会)	622,440	29,640	理容室 外	
外来食堂の施設利用料	928,159	44,194	水野商事(株)	
洗濯機・乾燥機使用料	894,651	42,595	個人	
草の根技術協力事業委託費	2,749,769	130,940	独立行政法人国際協力機構	
不妊専門相談センター運営事業委託費	780,530	37,168	鳥取県子育て支援総室	
災害救急医薬品等備蓄事業委託費	235,000	11,190	鳥取県医療政策課	
退職者手当金(知事部局分)	435,780	0	職員	支出は雑損失
その他収益	2,232,575	102,626	コピー代等	
小計(その他医業外収益)	79,221,475	3,558,955		
合計	79,622,785	3,578,065		

ウ 特別利益

(単位：円)

収入区分	収入金額	内消費税額	収入先	備考
手当の返納	399,000	0	職員	
共済費負担金の返納	3,841	0	地方職員共済組合鳥取県支部	
電子カルテ不具合等による修正	67,843,392	0	振替	
小計(過年度損益修正益)	68,246,233	0		
病院賠償責任保険金	11,980,360	0	(株)損保ジャパン	
小計(その他特別利益)	11,980,360	0		
合計	80,226,593	0		

エ 雑損失

(単位：円)

支出区分	支出金額	内消費税額	支出先	備考
退職者手当金(一般会計負担金分)	435,780	0	個人	受入はその他 医業外収益
松葉杖保証金の返還	4,000	190	個人	
現金窓口用釣り銭の年度末処理	1,008	48	振替	
合計	440,788	238		

オ 不納欠損処分 該当事項なし

カ 特別損失

(単位：円)

支出区分	支出金額	内消費税額	支出先	備考
医療費自己負担金の返還	392,001	5,078	個人	
現金過不足勘定の修正	2,852	135	振替	
請求誤りの取消し	10,480	380	老健施設はまゆう 外	
減価償却費の修正	23,075	0	振替	
小計(過年度損益修正損)	428,408	5,593		
補助金返還	470,455	0	鳥取県知事	
建物の除却	31,808,506	0	振替	
構築物の除却	227,661	0	振替	
医療機器の除却	16,782,379	0	振替	
損害賠償金	5,900,000	0	個人(久保井総合法律事務所 外)	
損害賠償請求訴訟に係る弁護士費用	6,080,360	275,159	高麗橋総合法律事務所 外	
小計(その他特別損失)	61,269,361	275,159		
合計	61,697,769	280,752		

キ 未収金

(単位：円)

区分	過年度分		現年度分		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
医業未収金	6,822	123,731,160	3,210	1,636,126,355	10,032	1,759,857,515
(患者自己負担分)	6,817	123,625,590	3,122	67,547,079	9,939	191,172,669
上記のうちクレジットカード分	0	0	562	12,001,474	562	12,001,474
(その他)	5	105,570	88	1,568,579,276	93	1,568,684,846
医業外未収金	8	281,147	27	7,859,113	35	8,140,260
その他未収金	1	2,200	10	852,200	11	854,400

ク 医業未収金（患者自己負担分）回収促進のための取り組み状況

<p>全 般 事 項</p>	<p>(1) 取り組んだ状況</p> <p>①専任職員の配置（継続） 電話催促、来院時の支払督促、臨戸徴収、催促状の発行、債権管理を実施している。</p> <p>②督促状発行前の電話督促 毎月、督促状を発行する該当者に電話督促を実施している。なお、昼間不在の場合は、夜間に電話し催促している。</p> <p>③来院時の支払督促 電子カルテでのコメントチェック等を活用し、随時面談を実施している。</p> <p>④臨戸徴収の実施 当院に来られず、定期的に支払う者について臨戸徴収している。</p> <p>⑤休日等の医療費計算業務委託 休日等のうち患者数の多い病院群輪番（二次救急）当番日について、医療費計算業務委託により医療費の計算及び収納を平成18年4月から実施している。</p> <p>⑥クレジット払いの導入 支払いの利便性を高めると共に未収金の発生防止を図るため、平成19年6月14日から導入している。</p> <p>⑦弁護士へ医療費債権回収業務委託 平成19年10月31日契約 <平成22年度委託分> (委託日) 平成22年5月12日委託（第4回目） (対象) 平成18年度末までに発生した未収金で未収金額が「1000円以上」と「その家族」 (委託債権) 1302名 2536件 22,014,683円</p> <p>⑧支払督促の申立を見据えた院長最終催告状の送付、簡易裁判所への支払督促の申立を見据えた院長最終催告状を対象者に送付。（現在進行中）</p>	<p>(2) 取り組み効果</p> <p>①専任職員の配置により適宜、電子カルテ等で未払患者の情報を管理し、未収状況に応じた督促が実施できた。</p> <p>②事前の納入促進が図られた。</p> <p>③来院時に支払いを促すとともに誓約書を徴した。 ・面談件数630件（前年度298件） ・誓約書徴収58件</p> <p>④訪問戸数4戸（前年度7戸） ・面談8件 ・入金額8千円</p> <p>⑤取扱状況 ・請求件数2,251件 ・請求金額8,091千円</p> <p>⑥利用状況 ・利用件数4,309件 ・利用率（金額ベース）8.02%</p> <p>⑦未収発生から6ヶ月を経過したもの、転居・死亡等で請求先が不明なものを対象に弁護士法人に委託した。 <全体> ・回収対象 96,837千円 ・回収額 15,636千円 ・回収率 16.1%</p> <p><平成22年度委託分> ・回収額 3,463千円 ・回収率 18.3%</p> <p>⑧債権額 335,170円</p>
----------------	---	---

(8) 土地、建物等の貸付け及び使用許可状況

名称	所在地	数量 又は 面積	貸付(使用許可)先 住 氏 所 名	貸付 (使用許可) 期 間	貸付(使用)料(円)		貸付 (使用許可) の 目的
					単価	本年度の貸付 (使用)料	
土地	鳥取市江津730	1,357.32 m ²	鳥取市江津730 東部福祉保健局長	19.4.1~ (覚書)		《免除》	東部福祉保健 局用地
"	鳥取市江津260	253.30 m ²	鳥取市江津260 鳥取療育園長	19.4.1~ (覚書)		《免除》	鳥取療育園用 地
"	"	938.30 m ²	鳥取市江津260 鳥取看護専門学校長	15.4.1 (覚書)		《免除》	鳥取看護専門 学校用地
"	"	6,732.81 m ²	鳥取市江津260 鳥取養護学校長	18.10.26 (覚書)		《免除》	鳥取養護学校 用地
"	鳥取市江津260	1,324.00 m ²	鳥取市尚徳町116 鳥取市長	20.4.1~ 30.3.31		《免除》	千代保育園用 地
"	鳥取市江津730	31.02 m ²	米子市旗ヶ崎2201 山陰酸素工業(株)	22.4.1~ 27.3.31		《免除》	液体酸素供給 装置の設置
"	"	0.42 m ²	鳥取市東品治101 鳥取中央郵便局長	18.4.1~ 23.3.31		《免除》	郵便ポストの 設置
"	"	本柱11本、支柱1 本、支線柱1本、支 線3条、V支線4条	鳥取市湯所町2丁目258 西日本電信電話(株) 鳥取支店長	19.4.1~ 24.3.31	月額 年額 30,000 30,000	30,000	電気通信線路 設備の設置
"	鳥取市青葉町 1-373	本柱3本、支線1 条、V支線2条	"	20.4.1~ 25.3.31	月額 年額 9,000 9,000	9,000	"
"	鳥取市田園町 2-155ほか	電柱2本、支線柱 1本、支線2条	鳥取市新品治1番地6 中国電力(株)鳥取営業所長	22.4.1~ 27.3.31	月額 年額 7,500 7,500	7,500	"
"	鳥取市江津730	12.5 m ²	米子市東福原1-1-45 鳥取県障害者就労事業振興センター	22.4.1~ 23.3.31	月額 年額 12,809 12,809	12,809	公用車の駐車
"	鳥取市青葉町 1-371	225 m ²	鳥取市高住8番地1 株式会社 高千穂 代表取締役	H22.6.1~H22.8.10 及び H22.8.25~H22.8.31	月額 年額 119,243 119,243	119,243	鳥取市水道局発注工事 (水道管布設工事)の資材 置き場、工事用車両の駐 車
建物	鳥取市江津730 県立中央病院	58.97 m ²	横浜市金沢区福浦1-11 (株)光洋 代表取締役	18.9.1~ 23.3.31	月額 年額 941,640 941,640	941,640	売店の設置
"	"	5.38 m ²	横浜市金沢区福浦1-11 (株)光洋 代表取締役	19.1.1~ 23.3.31	月額 年額 95,760 95,760	95,760	売店倉庫の設 置
"	"	7.46 m ²	鳥取市栄町502 (株)山陰合同銀行鳥取営業部取締役部長	21.4.1~ 24.3.31	月額 年額 127,680 127,680	127,680	現金自動預金 支払機の設置
"	"	22.91 m ²	鳥取市東町1-220 鳥取県現業公企職員労働組合中央病院 分会長	22.4.1~ 23.3.31		《免除》	事務所
"	"	0.65 m ²	広島市中区小町5-30 テルウェル西日本(株) 代表取締役	22.4.1~ 23.3.31	月額 年額 15,960 15,960	15,960	公衆電話用 カード自動販 売機の設置
"	"	7.46 m ²	鳥取市永楽温泉町171 (株)鳥取銀行代表取締役	21.4.1~ 24.3.31	月額 年額 127,680 127,680	127,680	現金自動預金 支払機の設置
"	"	13.83 m ²	鳥取市吉方温泉3-751 (社)鳥取県薬剤師会会長	22.4.1~ 23.3.31		《免除》	ファクシミリ の設置
"	"	(252.76)m ² 85.52 m ²	鳥取市吉方町2丁目451 水野商事(株)代表取締役	19.4.1~ 23.3.31	月額 年額 1,372,560 1,372,560	1,372,560	食堂の設置
"	"	4.69 m ²	大阪市福島区吉野1丁目20番5号 株式会社アベックス西日本 中国東支社	19.4.1~ 23.3.31	月額 年額 79,800 79,800	79,800	自動販売機の 設置
"	"	0.64 m ²	横浜市金沢区福浦1-11 (株)光洋 代表取締役	19.1.1~ 23.3.31	月額 年額 15,960 15,960	15,960	"
"	"	13.84 m ²	個人	22.4.1~ 23.3.31	月額 年額 223,440 223,440	223,440	理容室の設置
"	"	14.76 m ²	個人	22.4.1~ 23.3.31	月額 年額 239,400 239,400	239,400	美容室の設置
"	"	10.00 m ²	鳥取市栄町623 中井脩内 商友会 会長	22.4.1~ 23.3.31	月額 年額 159,600 159,600	159,600	物資販売の設 置
						3,578,032	

(9) 借受不動産の状況 該当なし

(10) 職員住宅及び職員駐車場の管理状況

ア 職員住宅

(ア) 管理状況 (平成22年4月30日現在)

宿舎名	所在地	戸数	入居戸数	貸付料(月額)	
				宿舎	駐車場
丸山町公舎	鳥取市丸山町223-2	4	2	円 27,500	円 3,000
秋里公舎	鳥取市秋里707-1	16	15	円 16,800	円 3,000

(イ) 異動状況

月別	前月末	当月減		当月増		当期末日		調定額	収入済額	収入未済額
		人	うち減免	人	うち減免	人	うち減免			
4月	5	人	人	人	人	17	人	円 358,000		
5月	17					17	0	円 358,000		
6月	17					17	0	円 358,000		
7月	17			1		18	0	円 377,800		
8月	18					18	0	円 377,800		
9月	18					18	0	円 377,800		
10月	18					18	0	円 377,800		
11月	18					18	0	円 377,800		
12月	18					18	0	円 377,800		
1月	18					18	0	円 377,800		
2月	18					18	0	円 377,800		
3月	18		1			17	0	円 358,000		
合計								円 4,454,400	円 4,454,400	円 0

イ 職員駐車場

(ア) 管理状況

所在地	1区画の面積 (㎡)	貸付(使用)料 (月額) (円)
鳥取市江津730	12.5	3,000

(イ) 異動状況

月別	前月末	当月減		当月増		当期末日		調定額	収入済額	収入未済額
		人	うち減免	人	うち減免	人	うち減免			
4月	792	8	0	120	1	904	78	2,235,431		
5月	904	9	0	13	0	908	78	2,764,926		
6月	908	14	0	11	1	905	79	2,525,591		
7月	905	9	0	6	2	902	81	2,593,091		
8月	902	13	0	12	2	901	83	2,503,091		
9月	901	9	0	13	0	905	83	2,519,660		
10月	905	7	1	14	1	912	83	2,503,091		
11月	912	10	2	8	2	910	83	2,541,815		
12月	910	4	1	9	0	915	82	2,523,815		
1月	915	13	2	5	1	907	81	2,534,315		
2月	907	6	0	4	0	905	81	2,511,815		
3月	905	98	22	4	0	811	59	2,493,815		
合計								30,250,456	30,112,456円	138,000円

(11) 除却資産

種目品目	取得価格	国庫補助金等	減価償却累計額	帳簿価格	除却額
	円	円	円	円	円
看護婦宿舎	69,282,721	0	39,470,342	29,812,379	29,812,379
衛生器具設備	753,143	0	715,486	37,657	37,657
給水設備	1,980,791	0	1,881,752	99,039	99,039
排水設備	4,085,665	0	3,881,382	204,283	204,283
給湯設備	5,273,442	0	5,009,770	263,672	263,672
換気設備	450,889	0	428,345	22,544	22,544
ガス設備	1,712,207	0	1,626,597	85,610	85,610
受変電設備	646,763	0	614,425	32,338	32,338
電灯設備	6,715,484	0	6,379,710	335,774	335,774
構内配線設備	2,399,014	0	2,279,064	119,950	119,950
電話配線設備	100,839	0	95,798	5,041	5,041
拡声設備	377,382	0	358,512	18,870	18,870
テレビ共聴設備	1,088,085	0	1,033,681	54,404	54,404
消防設備	1,813,035	0	1,722,384	90,651	90,651
変電設備	1,992,887	0	1,893,244	99,643	99,643
給水設備	10,553,067	0	10,026,416	526,651	526,651
外溝工事	754,094	0	576,878	177,216	177,216
簡易舗装	276,117	0	262,312	13,805	13,805
フェンス設置	732,800	0	696,160	36,640	36,640
インファントサークル付麻酔器	775,000	0	736,250	38,750	38,750
ライトガイドセット	712,000	0	676,400	35,600	35,600
ヤグレーザー	26,000,000	0	24,700,000	1,300,000	1,300,000
クワドラカットACLシェーバーシステム	4,850,000	0	4,607,500	242,500	242,500
パルサーバック(スタンド付)	240,000	0	228,000	12,000	12,000
ファイバースコープ供覧用アダッチメント	488,000	0	463,600	24,400	24,400
胆道ファイバースコープ	1,140,000	0	1,083,000	57,000	57,000
フラッシュ型高輝度光源装置	2,030,000	0	1,928,500	101,500	101,500
内視鏡洗浄消毒装置	1,580,000	0	1,501,000	79,000	79,000
内視鏡洗浄消毒装置	2,140,000	0	2,033,000	107,000	107,000
酸素コントローラー	250,000	0	237,500	12,500	12,500
酸素コントローラー	250,000	0	237,500	12,500	12,500
酸素コントローラー(3台のうち2台廃棄)	500,000	0	475,000	25,000	25,000
酸素コントローラー(2台のうち1台廃棄)	240,000	0	228,000	12,000	12,000
酸素コントローラー	342,000	0	324,900	17,100	17,100
人工呼吸器	2,830,000	0	2,688,500	141,500	141,500
新生児用人工呼吸器	5,040,000	0	4,788,000	252,000	252,000
サブホストシステム	6,800,000	0	6,460,000	340,000	340,000
自動混和器	187,000	0	177,650	9,350	9,350
体外式ベースメカ	1,190,000	0	1,130,500	59,500	59,500
ウロダイナミクス検査装置	23,000,000	0	21,850,000	1,150,000	1,150,000
深部温モニター	660,000	0	627,000	33,000	33,000
アンモニア測定用小型分析装置	350,000	0	332,500	17,500	17,500
パーソナル脈管診断装置	1,650,000	0	1,567,500	82,500	82,500
顎関節撮影台	399,000	0	379,050	19,950	19,950
輸液自動微量注入器	550,000	183,000	348,650	201,350	18,350
輸液ポンプ(2台)	396,000	0	376,200	19,800	19,800
輸液ポンプ	194,000	0	184,300	9,700	9,700
輸液ポンプ(3台)	600,000	0	570,000	30,000	30,000
シリンジポンプ(1台)	200,000	0	190,000	10,000	10,000
シリンジポンプ	190,000	0	180,500	9,500	9,500
輸液ポンプ(2台)	940,000	0	893,000	47,000	47,000
輸液ポンプ	470,000	0	446,500	23,500	23,500
輸液ポンプ(2台)	940,000	0	893,000	47,000	47,000
輸液ポンプ(架台付)	416,000	277,333	131,733	284,267	6,934

種目品目	取得価格	国庫補助金等	減価償却累計額	帳簿価格	除却額
無影灯	1,540,000	0	1,463,000	77,000	77,000
マイオモニター	288,000	0	273,600	14,400	14,400
スクーラー	227,500	0	216,125	11,375	11,375
口腔内ビデオスコープシステム	1,650,000	0	1,567,500	82,500	82,500
循環器系X線診断装置	207,500,000	0	197,125,000	10,375,000	10,375,000
歯科用診療台(4台)のうち1台	3,350,000	0	3,182,500	167,500	167,500
清拭車	170,000	0	161,500	8,500	8,500
全自動超音波洗浄装置用水処理装置	4,500,000	0	4,275,000	225,000	225,000
体重部分負荷訓練器	1,120,000	0	1,064,000	56,000	56,000
移動用無影灯	280,000	0	266,000	14,000	14,000
マイコンライザー	1,263,000	0	1,199,850	63,150	63,150
手術台	3,000,000	1,000,000	1,900,000	1,100,000	100,000
シノプトフォア	1,500,000	0	1,425,000	75,000	75,000
非接触型スペキュラーマイクロスコープ	3,770,000	0	3,581,500	188,500	188,500
ニスタモグラフ	660,000	0	627,000	33,000	33,000
耳鼻科診療用電動椅子(1台)	475,000	0	451,250	23,750	23,750
全麻用ジャクソン氏気管支鏡	880,000	0	836,000	44,000	44,000
電気凝固器	220,000	0	209,000	11,000	11,000
保管庫	35,000	0	33,250	1,750	1,750
保管庫	34,300	0	32,585	1,715	1,715
保管庫	34,500	0	32,775	1,725	1,725
保管庫(3台)	121,500	0	115,425	6,075	6,075
ファイル整理戸棚	76,500	0	72,675	3,825	3,825
金庫	75,000	0	71,250	3,750	3,750
ICUベット(3台)	768,000	0	729,600	38,400	38,400
幼児用ベット(14台)	1,064,000	0	1,010,800	53,200	53,200
リカバリーベット(6台)	1,296,000	0	1,231,200	64,800	64,800
スタンダードベット(95台)	2,888,000	0	2,743,600	144,400	144,400
ギャジベット(85台)	3,944,000	0	3,746,800	197,200	197,200
保管庫(5台)	162,500	0	154,375	8,125	8,125
保管庫(48台)	1,646,400	0	1,564,080	82,320	82,320
机・椅子(14台)	494,200	0	469,490	24,710	24,710
キーケース(2台)	74,000	0	70,300	3,700	3,700
カルテ車(8台)	264,000	0	250,800	13,200	13,200
試視力計	192,500	0	182,875	9,625	9,625
スタンダードベット(50台)	1,520,000	0	1,444,000	76,000	76,000
培養顕微鏡	245,000	0	232,750	12,250	12,250
フードカッター	165,000	0	156,750	8,250	8,250
テレビ・ビデオ	175,000	0	166,250	8,750	8,750
ガス自動炊飯器	360,000	0	342,000	18,000	18,000
ライスボイラ	540,000	0	513,000	27,000	27,000
HIV診療支援ネットワークシステム	5,494,286	5,494,286	0	5,494,286	0
デジターホイルプリンター	250,000	250,000	0	250,000	0
3.5インチハードデスク	148,000	148,000	0	148,000	0
ベッドサイドコンソール	1,905,500	1,905,500	0	1,905,500	0
投薬待時間表示AVシステム	500,000	500,000	0	500,000	0
車椅子(ユーロチェア)	719,400	719,400	0	719,400	0
洗濯機	11,800	11,800	0	11,800	0
洗濯機	29,500	29,500	0	29,500	0
洗濯機	70,620	70,620	0	70,620	0
合計	457,225,431	10,589,439	397,817,446	59,407,985	48,818,546

(12) 寄附物件の受納状況

該当なし

(13) 不用品等の処分状況

品名 (品名、銘柄等)	数量	取得年月日	耐用年数	帳簿価格	不用決定年月日	不用品とする理由	処 分			備考	
							売却 棄却の別	売却方法・ 棄却理由	処分年月日		売却額・ 処分費用
古紙	64,470kg	—	—	円	—	—	売却	随意契約	H22.4.2外	円 401,310	
インファントサークル付麻酔器	1	S54.1.31	5	775,000	H22.6.4	更新	棄却	更新	H23.3.31	0	
ライトガイドセット	1	H6.2.22	5	712,000	H22.6.4	〃	〃	〃	〃	0	
ヤグレーザー	1	H7.10.18	5	26,000,000	H22.6.4	〃	〃	〃	〃	0	
クラウドカットACLシェーパースystem	1	H9.2.28	5	4,850,000	H22.6.4	〃	〃	〃	〃	0	
バルサーバック(スタンド付)	1	H12.2.29	5	240,000	H22.6.4	〃	〃	〃	〃	0	
ファイバースコープ併用用アタッチメント	1	S61.2.15	8	488,000	H22.6.7	〃	〃	〃	〃	0	
胆道ファイバースコープ	1	S61.7.31	6	1,140,000	H22.6.7	〃	〃	〃	〃	0	
フラッシュ型高輝度光源装置	1	H1.1.31	8	2,030,000	H22.6.7	〃	〃	〃	〃	0	
内視鏡洗浄消毒装置	1	H8.2.28	5	1,580,000	H22.6.7	〃	〃	〃	〃	0	
内視鏡洗浄消毒装置	1	H10.12.25	5	2,140,000	H22.6.7	〃	〃	〃	〃	0	
酸素コントローラー	1	S62.10.31	6	250,000	H22.6.11	〃	〃	〃	〃	0	
酸素コントローラー	1	S62.10.31	6	250,000	H22.6.11	〃	〃	〃	〃	0	
酸素コントローラー(3台のうち2台廃棄)	2	H2.12.27	6	500,000	H22.6.11	〃	〃	〃	〃	0	
酸素コントローラー(2台のうち1台廃棄)	1	H3.12.20	6	240,000	H22.6.11	〃	〃	〃	〃	0	
酸素コントローラー	1	H11.1.29	6	342,000	H22.6.11	〃	〃	〃	〃	0	
人工呼吸器	1	H3.2.28	6	2,830,000	H22.6.11	〃	〃	〃	〃	0	
新生児用人工呼吸器	1	H10.1.30	6	5,040,000	H22.6.11	〃	〃	〃	〃	0	
サブホストシステム	1	H8.8.8	6	6,800,000	H22.6.7	〃	〃	〃	〃	0	
自動混和器	1	S61.12.20	6	187,000	H22.6.7	〃	〃	〃	〃	0	
体外式ペースメーカー	1	H9.2.28	6	1,190,000	H22.6.14	〃	〃	〃	〃	0	
ウロダイナミクス検査装置	1	H9.2.28	6	23,000,000	H22.5.31	〃	〃	〃	〃	0	
深部温モニター	1	H1.1.31	6	660,000	H22.8.24	〃	〃	〃	〃	0	
アンモニア測定用小型分析装置	1	H2.1.31	6	350,000	H22.10.8	〃	〃	〃	〃	0	
パーソナル脈管診断装置	1	H9.2.28	6	1,650,000	H22.10.14	〃	〃	〃	〃	0	
顎関節撮影台	1	H5.2.26	6	399,000	H22.10.14	〃	〃	〃	〃	0	
輸液自動微量注入器	1	S56.3.16	5	550,000	H22.10.14	〃	〃	〃	〃	0	
輸液ポンプ(2台)	2	H1.1.31	5	396,000	H22.10.14	〃	〃	〃	〃	0	
輸液ポンプ	1	H2.12.27	5	194,000	H22.10.14	〃	〃	〃	〃	0	
輸液ポンプ(3台)	3	H4.2.28	5	600,000	H22.10.14	〃	〃	〃	〃	0	
シリンジポンプ(1台)	1	H7.1.17	5	200,000	H22.10.14	〃	〃	〃	〃	0	
シリンジポンプ	1	H12.10.20	3	190,000	H22.10.14	〃	〃	〃	〃	0	
輸液ポンプ(2台)	2	H1.2.28	5	940,000	H22.11.9	〃	〃	〃	〃	0	
輸液ポンプ	1	H2.12.27	5	470,000	H22.11.9	〃	〃	〃	〃	0	
輸液ポンプ(2台)	2	H3.12.20	5	940,000	H22.11.9	〃	〃	〃	〃	0	
輸液ポンプ(架台付)	1	H14.3.8	5	416,000	H22.11.9	〃	〃	〃	〃	0	
無影灯	1	H2.12.27	10	1,540,000	H22.11.26	〃	〃	〃	〃	0	
マイオモニター	1	H2.11.30	6	288,000	H22.11.30	〃	〃	〃	〃	0	
スケーラー	1	H9.1.31	6	227,500	H22.11.30	〃	〃	〃	〃	0	
口腔内ビデオスコープシステム	1	H10.12.25	6	1,650,000	H22.11.30	〃	〃	〃	〃	0	
循環器系X線診断装置	1	H6.10.11	6	207,500,000	H22.12.10	〃	〃	〃	〃	0	
歯科用診療台(4台のうち1台)	1	H8.9.13	7	3,350,000	H22.12.14	〃	〃	〃	〃	0	
清拭車	1	H2.1.31	10	170,000	H22.12.14	〃	〃	〃	〃	0	

品名 (品名、銘柄等)	数量	取得年月日	耐用年数	帳簿価格	不用決定年月日	不用品とする理由	処 分				備考
							売却棄却の別	売払方法・棄却理由	処分年月日	売却額・処分費用	
全自動超音波洗浄装置用処理装置	1	S63.5.31	10	4,500,000	H22.12.28	〃	〃	〃	〃	0	
体重部分負荷訓練器	1	S62.12.28	6	1,120,000	H23.1.11	〃	〃	〃	〃	0	
移動用無影灯	1	S61.3.15	5	280,000	H23.1.25	〃	〃	〃	〃	0	
マイコンスライサー	1	H3.12.20	9	1,263,000	H23.3.7	〃	〃	〃	〃	0	
手術台	1	H2.12.27	5	3,000,000	H23.3.16	〃	〃	〃	〃	0	
シノプトフォア	1	H5.12.17	5	1,500,000	H22.10.14	〃	〃	〃	〃	0	
非接触型スペキュラーマイクロスコープ	1	H8.2.28	8	3,770,000	H22.10.14	〃	〃	〃	〃	0	
ニスタモグラフ	1	S63.12.28	6	660,000	H23.3.31	〃	〃	〃	〃	0	
耳鼻科診療用電動椅子(1台)	1	S51.3.31	10	475,000	H23.3.31	〃	〃	〃	〃	0	
全麻用ジャクソン氏気管支鏡	1	S61.12.20	8	880,000	H23.3.31	〃	〃	〃	〃	0	
電気凝固器	1	S61.12.20	6	220,000	H23.3.31	〃	〃	〃	〃	0	
保管庫	1	S45.12.19	15	35,000	H23.3.31	10万円以下	-	-	-	-	
保管庫	1	S46.5.31	15	34,300	H23.3.31	〃	-	-	-	-	
保管庫	1	S47.2.25	15	34,500	H23.3.31	〃	-	-	-	-	
保管庫(3台)	3	S48.8.31	15	121,500	H23.3.31	〃	-	-	-	-	
ファイル整理戸棚	1	S49.6.1	15	76,500	H23.3.31	〃	-	-	-	-	
金庫	1	S45.5.9	20	75,000	H23.3.31	10万円以下	-	-	-	-	
ICUベット(3台)	3	S50.5.10	8	768,000	H23.3.31	更新	棄却	更新	-	-	
幼児用ベット(14台)	14	S50.5.10	8	1,064,000	H23.3.31	10万円以下	-	-	-	-	
リカバリーベット(6台)	6	S50.5.10	8	1,296,000	H23.3.31	更新	棄却	更新	-	-	
スタンダードベット(95台)	95	S50.5.10	8	2,888,000	H23.3.31	10万円以下	-	-	-	-	
ギャジベット(85台)	85	S50.5.10	8	3,944,000	H23.3.31	〃	-	-	-	-	
保管庫(5台)	5	S50.5.10	15	162,500	H23.3.31	〃	-	-	-	-	
保管庫(48台)	48	S50.5.14	15	1,646,400	H23.3.31	〃	-	-	-	-	
机・椅子(14台)	14	S50.5.15	15	494,200	H23.3.31	〃	-	-	-	-	
キーケース(2台)	2	S50.5.15	15	74,000	H23.3.31	〃	-	-	-	-	
カルテ車(8台)	8	S50.6.13	10	264,000	H23.3.31	〃	-	-	-	-	
試視力計	1	S50.6.19	10	192,500	H23.3.31	更新	棄却	更新	-	-	
スタンダードベット(50台)	50	S50.8.8	8	1,520,000	H23.3.31	10万円以下	-	-	-	-	
培養顕微鏡	1	S51.3.10	8	245,000	H23.3.31	更新	棄却	更新	-	-	
フードカッター	1	S62.1.20	9	165,000	H23.3.31	〃	〃	〃	-	-	
テレビ・ビデオ	1	S62.7.31	5	175,000	H23.3.31	〃	〃	〃	-	-	
ガス自動炊飯器	1	S62.8.31	6	360,000	H23.3.31	〃	〃	〃	-	-	
ライスボイラ	1	H1.1.31	9	540,000	H23.3.31	〃	〃	〃	-	-	
HIV診療支援ネットワークシステム	1	H13.3.9	6	5,494,286	H23.3.31	事業終了	〃	事業終了	-	-	
ディジーホイールプリンター	1	H1.3.31	0	250,000	H23.3.31	更新	〃	更新	-	-	
3.5インチハードデスク	1	H1.3.31	0	148,000	H23.3.31	〃	〃	〃	-	-	
ベッドサイドコンソール	1	H5.7.31	0	1,905,500	H23.3.31	〃	〃	〃	-	-	
投票待時間表示AVシステム	1	H8.8.23	0	500,000	H23.3.31	〃	〃	〃	-	-	
車椅子(ユーロチェア)	10	H15.11.28	0	719,400	H23.3.31	10万円以下	-	-	-	-	
洗濯機	1	H19.3.30	0	11,800	H23.3.31	〃	-	-	-	-	
洗濯機	1	H19.3.30	0	29,500	H23.3.31	〃	-	-	-	-	
洗濯機	1	H19.3.30	0	70,620	H23.3.31	〃	-	-	-	-	
合 計				346,237,006					売却額 処分費用	401,310 0	

(14) 金券類の受払状況
ア 金券の受払状況

(平成23年3月31日現在)

種 別	前年度末現在 (円)	本年度中		本年度末 (円)	備 考
		購入額 (円)	使用額 (円)		
郵便切手及び郵便はがき	13,810	155,510	149,010	20,310	購入額の内訳 有償 155,250円 交換 260円
収入印紙	—	—	—	—	
収入証紙	—	—	—	—	
タクシーホン券	—	—	—	—	
鉄道バスリペアカード	—	—	—	—	
合 計	13,810	155,510	149,010	20,310	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成23年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本年度中		本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
299 枚	900 枚	685 枚 1,013,650 円	514 枚

(15) 固定資産、現金、有価証券、物品の滅失等の状況 該当なし

(16) 自動車の管理状況

車種 (登録番号)	当初登録 年月日	総走行 キロ数	当該年度			備考
			稼働日数	(1ヶ月平均) 走行回数	修理費等	
普通乗用車 鳥取300 と65-32	H22.6.30	2,660 km	100 日	(296) 2,660 km	25,200 円	
普通乗用車 鳥取33 せ82-20	(H15.4.30) H6.4.27	171,548	26	(165) 496	10,710	平成23年6月30日廃車引渡
救急車 鳥取800 さ56-28	H22.9.28	5,201	34	(867) 5,201	110,590	
救急車 鳥取88 に23-46	H7.7.11	74,550	46	(684) 8,204	219,724	
軽自動車 鳥取580 さ17-90	H22.3.19	3,792	189	(299) 3,589	27,180	
普通乗用車 鳥取500 ひ60-44	H22.3.19	6,094	232	(466) 5,587	39,298	
合計	6台				432,702	

(17) 貯蔵品の購入払出の状況

(単位：円)

種別	平成20年度末 A	平成21年度増減		平成21年度末 D (A+B-C)	平成22年度増減		平成22年度末 G (D+E-F)	備考
		購入額 B	(うち減耗額) 払出額 C		購入額 E	(うち減耗額) 払出額 F		
薬品	内服	10,755,651	(105,558) 110,607,471	11,297,392	(180,804) 120,938,747	12,518,212		
	注射	19,731,608	(1,975,550) 869,043,284	18,396,082	(2,551,786) 893,482,207	27,116,093		
	外用	4,406,043	(72,439) 60,360,834	4,220,948	(42,763) 74,340,212	4,946,786		
	試薬	2,213,514	108,998,519	4,659,845	112,740,988	2,839,682		
	血液	347,253	(582,105) 117,399,322	298,530	(1,111,469) 105,419,928	206,967		
R I	-	13,594,100	-	15,901,500	-			
小計	37,454,069	1,281,422,258	38,872,797	1,331,578,525	47,627,740			
診療材料	16,887,665	(2,719,353) 1,024,163,938	23,644,885	(1,798,702) 1,114,611,090	20,979,134			
	711,248	74,022,065	137,782	72,013,254	151,584			
	1,357,258	394,500	1,174,524	369,070	1,180,698			
給食材料	2,068,506	74,416,565	1,312,306	72,396,126	1,332,282			
	-	15,548,161	-	10,475,077	-			
その他	1,122,700	37,964,242	1,739,670	49,550,143	2,538,250			
	1,122,700	53,512,403	1,739,670	60,025,220	2,538,250			
	57,532,940	2,440,272,384	65,569,658	2,575,945,210	72,477,406			
合計								

注 払出額には減耗額を含め、減耗額は上段の括弧に記載すること。

6 予算決算対比表
 (1) 収益的収入及び支出
 ア 収入

(単位：円)

科 目	予 算 額			予算額に比べ 決算額の増減 (B) - (A)	備考
	当初予算額	補正予算額	合 計 (A) 地方公営企業法第 24条第3項の規定 による支出額に係 る財源充当額		
医業収益	8,684,595,000	666,621,000	9,351,216,000	9,661,649,873	310,433,873
入院収益	6,666,222,000	528,426,000	7,194,648,000	7,401,746,158	207,098,158
外来収益	1,705,772,000	138,195,000	1,843,967,000	1,927,387,465	83,420,465
その他医業収益	312,601,000	0	312,601,000	332,516,250	19,915,250
室料差額収益	57,936,000		57,936,000	47,765,586	△ 10,170,414
公衆衛生活動収益	94,759,000		94,759,000	99,446,030	4,687,030
医療相談収益	77,902,000		77,902,000	101,855,520	23,953,520
受託検査施設利用収益	3,050,000		3,050,000	3,318,090	268,090
その他医業収益	78,954,000		78,954,000	80,131,024	1,177,024
医業外収益	1,087,964,000	378,000	1,088,342,000	1,055,124,688	△ 33,217,312
受取利息配当金	3,590,000		3,590,000	2,876,965	△ 713,035
預金利息	3,590,000		3,590,000	2,876,965	△ 713,035
有価証券利息	0		0	0	0
他会計補助金	0		0	0	0
補助金	68,206,000		68,206,000	65,779,017	△ 2,426,983
負担金交付金	839,561,000	378,000	839,939,000	906,105,221	66,166,221
消費税及び地方消費税還付金	0		0	740,700	740,700
その他医業外収益	176,607,000	0	176,607,000	79,622,785	△ 96,984,215
不用品売却収益	454,000		454,000	401,310	△ 52,690
その他医業外収益	176,153,000		176,153,000	79,221,475	△ 96,931,525
特別利益	2,331,000	9,650,000	11,981,000	80,226,593	68,245,593
固定資産売却益	0		0	0	0
過年度損益修正益	0		0	68,246,233	68,246,233
その他特別利益	2,331,000	9,650,000	11,981,000	11,980,360	△ 640
収益合計	9,774,890,000	676,649,000	10,451,539,000	10,797,001,154	345,462,154

(単位：円)

イ 支出

科 目	予 算					額			地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による繰 越額	備考	
	当初予算額	補正予算額	予備 費支 出額	流用増減額	地方公営企 業法第24条 第3項の規 定による支 出繰 越額	小 計	地方公営企 業法第26条 第2項の規 定による繰 越額	合 計			決 算 額
医業費用	9,692,071,000	434,560,000	0	0	0	10,126,631,000	0	10,126,631,000	9,874,601,481	0	252,029,519
給与費	5,664,144,000	50,760,000	0	0	0	5,714,904,000	0	5,714,904,000	5,660,397,622	0	54,506,378
(給料)	2,141,162,000	16,635,000	0	△ 70,000,000	0	2,087,797,000	0	2,087,797,000	2,060,186,675	0	27,610,325
医師給	408,005,000	16,635,000				424,640,000		424,640,000	420,955,119		3,684,881
看護師給	1,291,991,000			△ 60,000,000		1,231,991,000		1,231,991,000	1,221,106,500		10,884,500
医療技術員給	234,873,000			△ 6,000,000		228,873,000		228,873,000	225,702,935		3,170,065
事務員給	103,210,000			△ 4,000,000		99,210,000		99,210,000	91,257,356		7,952,644
労務員給	103,083,000					103,083,000		103,083,000	101,164,765		1,918,235
(手当)	1,733,847,000	34,125,000	0	140,000,000	0	1,907,972,000	0	1,907,972,000	1,887,587,128	0	20,384,872
医師手当	655,571,000	34,125,000		185,000,000		874,696,000		874,696,000	869,014,069		5,681,931
看護師手当	824,869,000			△ 55,000,000		769,869,000		769,869,000	766,102,895		3,766,105
医療技術員手当	136,269,000			11,000,000		147,269,000		147,269,000	144,839,665		2,429,335
事務員手当	57,114,000			4,000,000		61,114,000		61,114,000	56,045,786		5,068,214
労務員手当	60,024,000			△ 5,000,000		55,024,000		55,024,000	51,584,713		3,439,287
賃金	466,224,000			△ 48,224,000		418,000,000		418,000,000	417,442,233		557,767
退職給与金	472,000,000			△ 21,776,000		472,000,000		472,000,000	472,000,000		0
法定福利費	850,911,000					829,135,000		829,135,000	823,181,586		5,953,414
材料費	2,334,499,000	383,800,000	0	△ 21,776,000	0	2,718,299,000	0	2,718,299,000	2,637,412,594	0	80,886,406
薬品費	1,209,582,000	230,268,000				1,439,850,000		1,439,850,000	1,383,135,170		56,714,830
診療材料費	1,013,176,000	153,532,000		1,500,000		1,168,208,000		1,168,208,000	1,167,353,772		854,228
給食材料費	85,467,000					85,467,000		85,467,000	75,926,588		9,540,412
医療消耗備品費	26,274,000			△ 1,500,000		24,774,000		24,774,000	10,997,064		13,776,936
経費	1,203,892,000	0	0		0	1,203,892,000	0	1,203,892,000	1,091,981,870	0	111,910,130
厚生福利費	58,685,000					58,685,000		58,685,000	54,288,756		4,396,244
交際費	200,000					200,000		200,000	0		200,000
報償費	12,255,000					12,255,000		12,255,000	7,955,860		4,299,140
旅費交通費	10,252,000					10,252,000		10,252,000	5,093,301		5,158,699
職員被服費	4,167,000					4,167,000		4,167,000	2,777,279		1,389,721
消耗品費	27,159,000			8,500,000		35,659,000		35,659,000	33,476,607		2,182,393
消耗備品費	3,226,000			3,600,000		6,826,000		6,826,000	6,584,706		241,294
光熱水費	128,987,000			△ 12,100,000		116,887,000		116,887,000	111,195,071		5,691,929
燃料費	58,545,000					58,545,000		58,545,000	51,058,093		7,486,907
食糧費	680,000					680,000		680,000	439,803		240,197

科	目	予					算					額		地方公営 企業法第2 6条第2 項の規定 による繰 越額	不用額	備考
		当初予算額	補正予算額	予備 費支 出額	流用増減額	地方公営企 業法第4条 第3項の規 定による支 出額	小 計	地方公営企 業法第20条 第2項の規 定による繰 越額	合 計	決 算 額						
	印刷製本費	4,785,000					4,785,000			4,785,000		3,108,679		1,676,321		
	修繕費	199,331,000					199,331,000			199,331,000		151,588,410		47,742,590		
	保険料	27,116,000					27,116,000			27,116,000		26,395,649		720,351		
	賃借料	172,212,000					172,212,000			172,212,000		161,363,437		10,848,563		
	委託料	476,006,000					476,006,000			476,006,000		457,607,904		18,398,096		
	通信運搬費	8,597,000					8,597,000			8,597,000		7,686,354		910,646		
	諸会費	1,653,000					1,653,000			1,653,000		1,503,600		149,400		
	雑費	10,036,000					10,036,000			10,036,000		9,858,361		177,639		
	減価償却費	440,712,000				△ 2,668,000	438,044,000			438,044,000		435,751,633		2,292,367		
	資産減耗費	3,018,000				2,668,000	5,686,000			5,686,000		5,685,524		476		
	研究研修費	45,806,000	0	0		0	45,806,000	0	0	45,806,000	0	43,372,238	0	2,433,762		
	研究材料費	100,000				△ 100,000	0			0		0		0		
	謝金	2,035,000					2,035,000			2,035,000		1,432,656		602,344		
	図書費	10,450,000				△ 1,000,000	9,450,000			9,450,000		9,364,544		85,456		
	旅費	26,121,000				1,100,000	27,221,000			27,221,000		26,004,708		1,216,292		
	研究雑費	7,100,000					7,100,000			7,100,000		6,570,330		529,670		
	医業外費用	246,220,000	0	0		△ 6,000	246,214,000	0	0	246,214,000	0	144,714,036	0	101,499,964		
	支払利息及企業債取扱諸費	105,192,000	0	0		△ 3,017,000	102,175,000	0	0	102,175,000	0	100,802,900	0	1,372,100		
	企業債利息	105,192,000				△ 3,017,000	102,175,000			102,175,000		100,802,900		1,372,100		
	一時借入金利息	0					0			0		0		0		
	一般会計借入金利息	0					0			0		0		0		
	繰延勘定償却	31,365,000					31,365,000			31,365,000		31,191,148		173,852		
	消費税及地方消費税	9,263,000				3,017,000	12,280,000			12,280,000		12,279,200		800		
	雑損失	100,400,000				△ 6,000	100,394,000			100,394,000		440,788		99,953,212		
	特別損失	71,287,000	10,839,000	0		0	82,126,000	0	0	82,126,000	0	61,697,769	0	20,428,231		
	過年度損益修正損	1,000,000	951,000				1,951,000			1,951,000		428,408		1,522,592		
	その他特別損失	70,287,000	9,888,000				80,175,000			80,175,000		61,269,361		18,905,639		
	費用合計	10,009,578,000	445,399,000	0		△ 6,000	10,454,971,000	0	0	10,454,971,000	0	10,081,013,286	0	373,957,714		

(2) 資本的収入及び支出
収入

(単位：円)

区分	予 算 額				決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	合計			
第1款 資本的収入	2,530,601,000	300,000	2,530,901,000	0	994,778,402	△ 1,536,122,598	
第1項 企業債	1,289,100,000	0	1,289,100,000	0	436,000,000	△ 853,100,000	
第2項 負担金	510,869,000	300,000	511,169,000	0	425,032,122	△ 86,136,878	
第3項 補助金	730,632,000	0	730,632,000	0	133,746,280	△ 596,885,720	

支出

(単位：円)

区分	予 算 額				翌年度繰越額			不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	合計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合計		
第1款 資本的支出	2,840,587,000	0	2,840,587,000	28,641,295	1,439,845,914	1,439,845,914	1,439,845,914	112,682,211	うち仮払消費税及び地方消費税 23,997,672円
第1項 建設改良費	2,061,887,000	0	2,061,887,000	28,641,295	1,439,845,914	1,439,845,914	1,439,845,914	107,340,136	うち仮払消費税及び地方消費税 23,997,672円
第2項 企業債償還金	778,700,000	0	778,700,000	0	773,357,925	773,357,925		5,342,075	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額

321,921,768円は、当年度分消費税額資本的収支調整額

707,551円、過年度分損益勘定留保資金

321,214,217円で補填する。

7 資金収支の状況

(1) 資金収支表

(単位：円)

支出		収入	
項目	金額	項目	金額
資本的支出 (A)	1,316,700,170	資本的収入 (B)	994,778,402
建設改良費	543,342,245	企業債	436,000,000
企業債償還金	773,357,925	負担金	425,032,122
		補助金	133,746,280
		資本的収支不足額 (C=B-A)	321,921,768
		(補填財源)	
		当期純利益	670,679,475
		損益勘定留保資金	521,472,643
		・減価償却費	(435,751,633)
		・資産減耗費	(5,685,524)
		・雑損失	(0)
		・繰延勘定償却	(31,191,148)
		・特別損失	(48,844,338)
		消費税等資本的収支調整額	707,551
		計 (D)	1,192,859,669
収益的収支の資金剰余金 (E=D)	1,192,859,669		
当年度資金剰余金 (F=E-C)	870,937,901		
合計 (A+F)	2,187,638,071	合計 (B+D)	2,187,638,071

(2) 累積資金推移表

(単位：円)

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
累積資金剰余額 (流動資産-流動負債)	2,244,841,614	1,729,865,014	2,057,323,996	2,541,138,788	3,254,216,166
当年度資金剰余 (△) 不足額	△ 4,956,136	△ 514,976,600	327,458,982	483,814,792	713,077,378

8 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

特になし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

(例：日程、調書様式、その他監査に関する要望、改善点等)

○事務監査の実施時期を例年の日程よりも、可能な限り遅らせていただきたい。

(理由等)

現状は、5月中～下旬の決算額確定(※)時期から監査調書提出期限まで実質10日程度しかない。

このため、膨大な監査調書の作成業務に係る各担当者の時間外勤務が多くなっている。

このことから、例年の日程よりも遅らせることにより、時間外勤務手当の縮減(経費節減)に繋がるため。

※例年、4月下旬に当該年度の収入額・支出額を一旦確定。その後、消費税額計算や必要な額の修正等を行い、5月中～下旬にその年度の決算額が確定となる。

○調書の各様式について、必要性が低いと思われるものは削除等をお願いしたいことから、これについて病院事務担当者から意見を聞く等により様式の見直しを検討していただきたい。

